

令和5年度補正予算  
脱炭素成長型経済構造移行推進対策費補助金  
業務用建築物の脱炭素改修加速化事業

# 交付申請の手引き

## 補助金を申請及び受給される皆様へ

一般社団法人 環境共創イニシアチブ（以下「SII」という）が取り扱う補助金は、公的な国庫補助金を財源としており、社会的にその適正な執行が強く求められます。当然ながら、SIIとしても厳正に補助金の執行を行うとともに、虚偽や不正行為に対しては厳正に対処いたします。

当事業の補助金の交付を申請する方、採択されて補助金を受給される方は、「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和30年法律第179号。以下「補助金適正化法」という）」、及びSIIが定める「脱炭素成長型経済構造移行推進対策費補助金（業務用建築物の脱炭素改修加速化事業）交付規程（以下「交付規程」という。）をよくご理解のうえ、また以下の点についても十分にご認識いただいたうえで補助金受給に関する全ての手続きを適正に行っていただきますようお願いいたします。

- ① 補助金に関係する全ての提出書類において、いかなる理由があってもその内容に虚偽の記述を行わないでください。
- ② 偽りその他の不正な手段により、補助金を不正に受給した疑いがある場合には、SIIとして、補助金の受給者に対し必要に応じて現地調査等を実施します。なお、事業に係る取引先（請負先、委託先以降も含む）に対して、不明瞭な点が確認された場合、補助金の受給者立ち会いのもとに必要な応じ現地調査等を実施します。その際、補助金の受給者から取引先に対して協力をお願いしていただくこととします。
- ③ ②の調査の結果、不正行為が認められたときは、当該補助金に係る交付決定の取消を行うとともに、受領済の補助金のうち取消対象となった額に加算金（年10.95%の利率）を加えた額をSIIに返還していただき、当該金額を国庫に返納します。また、SIIから新たな補助金等の交付を一定期間行わないこと等の措置を執るとともに当該事業者の名称及び不正の内容を公表することがあります。
- ④ 補助金に係る不正行為に対しては、補助金適正化法第29条から第32条において、刑事罰等を科す旨規定されています。あらかじめ補助金に関するそれら規定を十分に理解したうえで申請手続きを行うこととしてください。
- ⑤ SIIから補助金の交付決定を通知する以前に、既に発注等を完了させた事業等については、補助金の交付対象とはなりません。
- ⑥ 補助事業を遂行するため、売買、請負その他の契約をする場合、もしくは補助事業の一部を第三者に委託し、又は第三者と共同して実施しようとする場合の契約（契約金額100万円未満のものを除く）に当たっては、環境省から補助金交付等停止措置又は指名停止措置が講じられている事業者を契約の相手方とすることは原則できません（補助事業の実施体制が何重であっても同様）。
- ⑦ 補助金で取得、又は効用の増加した財産（取得財産等）を、当該財産の処分制限期間内に処分しようとするときは、事前に処分内容等についてSIIの承認を受けなければなりません。また、その際補助金の返還が発生する場合があります。なお、SIIは、必要に応じて取得財産等の管理状況等について調査することがあります。  
※処分制限期間とは、導入した機器等の法定耐用年数（減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年3月31日大蔵省令第15号）に定める年数）の期間をいう。（以下同じ）  
※処分とは、補助金の交付目的に反して使用し、譲渡し、交換し、貸し付け、廃棄し、又は担保に供することをいう。
- ⑧ 補助事業に係わる資料（申請書類、SII発行文書、経理に係わる帳簿及び全ての証拠書類）は、補助事業の完了（廃止の承認を受けた場合を含む）の日の属する年度の終了後5年間は、いつでも閲覧に供せるよう保存してください。
- ⑨ SIIは、交付決定後、採択分については、事業者名、事業概要等をSIIホームページ等で公表することがあります。（個人・個人事業主を除く）

## 本書について

本書は、**令和5年度補正予算 脱炭素成長型経済構造移行推進対策費補助金（業務用建築物の脱炭素改修加速化事業）**※に交付申請する際にご利用いただく手引きです。

※略称：脱炭素ビルリノベ事業（以下「本事業」という。）

別途公開済	交付規程
	公募要領
本書	交付申請の手引き

本書で解説している内容は以下のとおりです。

- 交付申請にあたっての留意事項
- 交付申請に必要な書類
- 補助事業ポータルでの操作方法

申請前に必ず交付規程・公募要領の内容を確認してください。

### ■ 本補助金を申請する際の注意事項

- 交付申請することで補助金の交付が確定するわけではありません。
- 交付申請後にSIIの審査があります。審査の過程で不備や不足が判明した場合、SIIからの不備解消依頼にご対応いただく必要があります。スムーズな審査のため、「公募要領」、「交付申請の手引き」、ほか関連する書類をよく読み、不備のない書類を提出していただくようご協力をお願いします。
- 交付申請にはSIIが提供するシステム「補助事業ポータル」（以下「ポータル」という。）を使用します。
- また、建築研究所計算支援プログラム（Webプログラム）による外皮性能や一次エネルギー消費量の算出が必要です。
- 事業者は、交付決定を受けた後に実績報告書等を提出し、事業完了した後に事業報告書及びBEMS計測データ（ローデータ）をSIIが指定する形式で提出が必要です。

### ■ 本補助金の申請期間

**2024年3月29日（金）～ 2024年11月29日（金） 23：59締切**

なお、交付決定額の合計が予算額に達した場合、公募期間内であっても交付申請の受付を終了しますので、あらかじめご了承ください。

## 事業目的について

本事業では建築主等が計画した脱炭素化の取組のうち、既存建築物の外皮の高断熱化、高効率設備を導入することにより、**ZEB基準の水準の省エネ性能を実現する事業**に要する経費の一部を補助する事業を実施し、業務部門の脱炭素化を推進していくことを目的としています。

## ZEB基準の水準について

本事業では以下のZEBの定義のうち、「ZEB Oriented」相当の一次エネルギー消費量の削減を実現することが申請要件となっています。

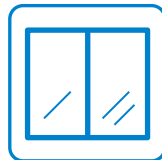
	定性的な定義	定量的な定義（判断基準）
『ZEB』	年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロ又はマイナスの建築物	以下の①～②の全てに適合した建築物 ① 基準一次エネルギー消費量から <b>50%以上の削減</b> (再生可能エネルギーを除く) ② 基準一次エネルギー消費量から <b>100%以上の削減</b> (再生可能エネルギーを含む)
Nearly ZEB	ZEBに限りなく近い建築物として、ZEB Readyの要件を満たしつつ、再生可能エネルギーにより年間の一次エネルギー消費量をゼロに近付けた建築物	以下の①～②の全てに適合した建築物 ① 基準一次エネルギー消費量から <b>50%以上の削減</b> (再生可能エネルギーを除く) ② 基準一次エネルギー消費量から <b>75%以上100%未満の削減</b> (再生可能エネルギーを含む)
ZEB Ready	ZEBを見据えた先進建築物として、外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備えた建築物	再生可能エネルギーを除き、基準一次エネルギー消費量から <b>50%以上の一次エネルギー消費量削減</b> に適合した建築物
ZEB Oriented	ZEB Readyを見据えた建築物として、外皮の高性能化及び高効率な省エネルギー設備に加え、更なる省エネルギーの実現に向けた措置を講じた建築物	以下の①及び②の定量的要件を満たす建築物 ① 該当する用途毎に、再生可能エネルギーを除き、基準一次エネルギー消費量から規定する一次エネルギー消費量を削減すること A) 事務所等、学校等、工場等 <b>40%以上の一次エネルギー消費量削減</b> B) ホテル等、病院等、百貨店等、飲食店等、集会所等 <b>30%以上の一次エネルギー消費量削減</b> ② 「更なる省エネルギーの実現に向けた措置」として、未評価技術（WEBPROにおいて現時点で評価されていない技術）を導入すること

## 注意事項

上記はZEBロードマップ及びZEBロードマップフォローアップ委員会とりまとめにおけるZEBの定義を記載しています。

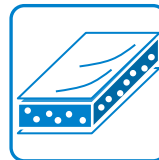
### ■ ZEB基準の水準を満たすために本事業で補助対象となる主な製品

#### 外皮の高断熱化



#### 断熱窓

- ・ガラス交換
- ・内窓設置 等



#### 断熱材

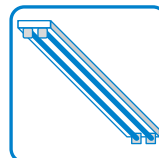
- ・グラスウール
- ・硬質ウレタンフォーム 等

#### 高効率設備の導入



#### 高効率空調

- ・パッケージエアコン
- ・セントラル空調 等



#### 制御機能付きLED照明器具

- ・LED照明器具
- ・制御装置

本書について  
 事業目的について  
 ZEB基準の水準について

## 第1章 申請前の留意事項

1-1	交付申請手続きの流れについて	.....	7
1-2	公募要領の参考箇所一覧について	.....	8
1-3	共同申請について	.....	9

## 第2章 提出書類

2-1	提出書類一覧について	.....	13
2-2	指定様式のダウンロード等について	.....	14
2-3	書類作成時の注意事項について	.....	14
2-4	提出書類の詳細について	.....	15

## 第3章 補助事業ポータルの使い方

3-1	推奨環境について	.....	41
3-2	アカウントの取得方法について	.....	41
3-3	ポータルの基本情報について	.....	46
3-4	ポータルの補足情報について	.....	50

## 第4章 補助事業ポータルの入力手続き

4-1	申請書の登録について	.....	53
4-2	事業者情報の登録について	.....	60
4-3	事業実施場所の登録について	.....	61
4-4	設備情報の登録について	.....	62
4-5	経費情報の入力について	.....	95
4-6	補助金額の算出について	.....	97
4-7	資金調達計画の入力について	.....	100
4-8	書類の添付と申請について	.....	103



# 第1章 申請前の留意事項

---

## 1-1 交付申請手続きの流れについて

本事業での交付申請は、以下の手順で行います。

作業手順	参照箇所	作業内容
事前準備	第1章	<ul style="list-style-type: none"> <li>公募要領、本書等をよく読み、事業内容を理解する。</li> </ul>
提出書類の準備	第2章	<ul style="list-style-type: none"> <li>申請時の根拠となる書類を入手・作成する。</li> <li>既存設備の能力・稼働条件等を踏まえて、基準・要件を満たす製品を選定する。</li> </ul>
補助事業ポータルのアカウント登録	第3章	<ul style="list-style-type: none"> <li>脱炭素ビルリノベ事業ホームページからポータルのアカウント（ユーザ名）を取得し、パスワードを設定する。</li> </ul>
補助事業ポータルの入力・交付申請	第4章	<ul style="list-style-type: none"> <li>申請に必要な情報をポータルに入力し、提出書類を添付する。</li> <li>申請内容に不備がないことをよく確認し、データを確定する。</li> <li>入力した情報を確認のうえ、申請する。 <b>(2024年11月29日(金) 23:59締切)</b></li> </ul>



## 1-2 公募要領の参考箇所一覧について

申請にあたっては、交付規程及び公募要領を確認のうえ、手続きを開始してください。  
以下に、公募要領の中で特に確認すべき箇所を示します。

### < 補助対象となる事業及び設備 >

要件項目	確認する内容	公募要領 参考箇所
補助対象事業	本事業において補助金交付の対象となる事業の要件	1-5. 補助対象事業
補助対象設備	本事業による補助を受けられる設備と基準値及び要件	1-7. 補助対象設備 別表2 補助対象設備の基準表
補助対象建築物	本事業による補助を受けられる建築物及び用途	別表1 補助対象建築物

### < 補助対象となる経費及び補助金額 >

要件項目	確認する内容	公募要領 参考箇所
補助対象経費	本事業による補助を受けられる経費の範囲	1-7. 補助対象設備
補助金額	本事業による補助金額	1-8. 定額補助金額 1-9. 申請単位及び補助金限度額 別表3 設備種別毎に定める定額補助金額

### < 補助対象となる事業者及び申請手続きを行える者 >

要件項目	確認する内容	公募要領 参考箇所
補助対象事業者	本補助金の交付申請をする者の要件 (本事業による補助を受けられる者)	1-6. 補助対象事業者
申請手続きを行える者	補助対象事業者	1-6. 補助対象事業者
	共同申請者	1-10. 申請者の区分と申請方法

### < エネルギー計算について >

要件項目	確認する内容	公募要領 参考箇所
エネルギー計算	本事業におけるエネルギー計算の方法	3-4. 交付申請時におけるエネルギー計算の流れ

## 1-3 共同申請について

共同申請は、交付決定を受けてから補助事業の完了まで、及び補助事業の完了後も処分制限期間の間、共同で補助事業を実施します。共同申請の主な該当ケースを以下に示します。詳細は、公募要領P.14「1-10. 申請者の区分と申請方法」を確認してください。

### ■ 主な共同申請に該当するケース

- ESCO又はリースを活用して申請する場合（下表No.1～3）
- 商業用ビル等で店子が設備所有者である場合（下表No.4）

No.	建物所有者	設備所有者		申請者
1	ビル等所有者	ESCO事業者		ESCO事業者 ビル等所有者
2	ビル等所有者	リース事業者		リース事業者 ビル等所有者
3	ビル等所有者	ESCO事業者	リース事業者	ESCO事業者 リース事業者 ビル等所有者
4	ビル等所有者	店子		ビル等所有者 店子

※ 建物所有者が複数の場合は、原則全員で共同申請してください。

### ■ 信託物件の場合

信託物件においては、受託者（信託銀行等）、受益者（投資会社等）を含めて共同申請してください。（事業スキームについては、事前確認の必要があるため、事前にSIIに連絡してください。）

## 1-3 共同申請について

### ■ 本事業におけるリース契約の考え方

本事業において、リースを活用して設備を導入する場合、リース契約の要件は以下のとおりです。

#### <リース契約の要件>

- ・ファイナンスリース契約とし、リース事業者を代表として建物所有者等と共同申請すること。
- ・ESCO事業者がリースを活用する場合は、建物所有者とESCO事業者とリース事業者との3者により共同申請すること。
- ・リース料金  
リース料金から補助金相当分が減額されていること。
- ・リース期間

導入した補助対象設備は、法定耐用年数の間使用することを前提とした契約とすること。  
処分制限期間を下回る契約期間であっても、再リースの規約がある場合は対象とすること。  
なお、リース事業者が保有する設備を契約終了後に建物所有者等に譲渡する契約も認める。

#### <リース料金計算の考え方>

本事業におけるリース料金計算についての考え方の例は、以下のとおりです。  
書類作成時に参考にしてください。

補助対象経費から、**補助金の額**を差し引いた**経費**を算出します。

**補助金の額**を差し引いた**経費**から**金利・手数料等**を算出します。

リース対象費用の元本に金利・手数料等、保険料・諸税等を含めた**全ての金額がリース料金の総額**になります。

※ リース料金に補助対象外経費が含まれる場合は、補助金の額を差し引いた金利・手数料等を算出してください。



## 第2章 提出書類

---

## 2-1 提出書類一覧について

本事業における必須提出書類を確認のうえ、ポータルから申請してください。

●：必須 ○：該当する場合のみ提出

No.	書類区分	書類名称	提出 要否	指定書式/ 自由書式	備考
A-1	共通	交付申請書	●	指定書式	別紙1「実施計画書」、別紙2「経費内訳」を含む
B-1	会社情報	会社概要書・定款等	●	指定書式/ 自由書式	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業パンフレット等業務概要がわかる資料</li> <li>定款又は寄附行為</li> <li>個人事業主の場合は、住民票の原本</li> </ul>
B-2		登記事項証明書（会社・法人）	●	自由書式	<ul style="list-style-type: none"> <li>発行から6か月以内のものを提出すること</li> <li>※「登記情報提供サービス」で取得した情報の提出も可</li> </ul>
B-3		役員名簿	●	指定書式/ 自由書式	-
B-4		決算書	●	自由書式	<ul style="list-style-type: none"> <li>直近3年分の損益計算書・貸借対照表を提出すること</li> <li>個人事業主の場合は確定申告書を提出すること</li> </ul>
C-1	建物情報	登記事項証明書（土地・建物）	●	自由書式	<ul style="list-style-type: none"> <li>発行から6か月以内のものを提出すること</li> <li>※「登記情報提供サービス」で取得した情報の提出も可</li> </ul>
C-2		建物概要	●	指定書式/ 自由書式	-
C-3		建物案内図	●	自由書式	-
C-4		検査済証等	●	自由書式	-
C-5		建物平面図・各階平面図	●	自由書式	-
C-6		建物立面図	○	自由書式	断熱窓又は断熱材を導入する場合は提出すること
D-1	省エネ効果	Webプログラム算定結果	○	-	Webプログラムから出力される計算結果及び評価結果の指定様式を提出すること
D-2		参考見積書	●	指定書式/ 自由書式	設備費、工事費及び足場代が分かるように記載すること
D-3		製品型番性能証明書	○	指定書式/ 自由書式	「ガラス交換」又は「外窓交換」において、「Uw値」でランクを算出する場合は提出すること
E-1	その他	GX推進の取り組みに関する表明	○	指定書式/ 自由書式	CO <sub>2</sub> 排出量が20万t以上の民間企業は、GX表明又はGXリーグへ参加していることが分かる証憑を提出すること
E-2		ESCO契約書（案） ESCOサービス料金計算書	○	自由書式	ESCOを活用する場合は提出すること
E-3		リース契約内容申告書 リース料金計算書	○	指定書式	リースを活用する場合は提出すること
E-4		事業実施に関連する事項	○	指定書式	「事業実施に関連する事項」に該当する事項がある場合は提出すること

## 2-2 指定様式のダウンロード等について

P.13「2-1 提出書類一覧について」で「指定書式」とされている書類は、脱炭素ビルリノベ事業ホームページから指定様式をダウンロードしてください。

脱炭素ビルリノベ事業

事業概要

脱炭素ビルリノベ事業とは？

脱炭素ビルリノベ事業とは、商業施設や教育施設といった既存の業務用建物における省エネルギー改修や省エネルギー機器導入を支援することで成程を促し、2050年のカーボンニュートラル実現に貢献することを目的としています。

名称 業務用建築物の脱炭素改修促進事業

予算 令和5年度補正予算 339億円（～令和8年度まで）

各種提出書類

交付申請書別紙

提出書類一式

参考資料(補助金額算出シート)

TOPへ戻る

プライバシーポリシー | 開発協賛環境について

環境省 Ministry of the Environment | sfi 環境共創イニシアチブ

### <ダウンロードできる書類一覧>

- ・ 交付申請書（別紙1・別紙2）
- ・ 会社概要書
- ・ 役員名簿
- ・ 建物概要
- ・ 参考見積書
- ・ 製品型番性能証明書
- ・ GX推進の取り組みに関する表明
- ・ リース契約内容申告書・リース料金計算書
- ・ 事業実施に関連する事項

### <ダウンロード手順>

脱炭素ビルリノベ事業ホームページのトップページから「事業概要」画面に遷移します。画面を下方にスクロールし、「各種提出書類」から上記の書類をダウンロードしてください。

## 2-3 書類作成時の注意事項について

注意事項をよく読み、不備のない書類を提出してください。

### <第三者から取得する書類における注意事項について>

- ・ 販売事業者等、第三者から取得する書類は、あらかじめ作成する第三者に対して本書の該当ページを情報共有する等行い、不備のない状態で取得してください。

### <特記事項>

- ・ 交付申請書類は、国庫を財源とする補助金の交付を申請する大切な書類となります。
- ・ P.13「2-1 提出書類一覧について」をよく読み、提出書類が不足していないか確認してください。
- ・ 本書の説明、注意事項をよく読み、正しい内容の交付申請書類を作成し、提出してください。

2-4 提出書類の詳細について

A-1 交付申請書

脱炭素ビルリノベ事業ホームページから指定様式をダウンロードし、提出してください。

<別紙1 実施計画書>

別紙1  
業務用建築物の脱炭素改修加速化事業実施計画書

事業名	〇〇事務所の脱炭素ビルリノベ事業		
事業実施の団体名	株式会社△△△△		
事業実施の担当者	事業実施の代表者		
	氏名	事業者名・役職名	所在地
	藤岡 太郎	株式会社△△△△・代表取締役	東京都中央区銀座●●●●
	電話番号	FAX番号	E-mailアドレス
	03-XXXX		****@*****.co.jp
	事業実施の担当者(事業の窓口となる方)		
氏名	事業者名・役職名	備考	
藤岡 小太郎	株式会社△△△△		
電話番号	FAX番号	E-mailアドレス	
03-XXXX		****@*****.co.jp	
事業の主たる実施場所	* 実際に補助事業を行う場所(図面を添付する)		
事業実施場所所在地			
共同事業者	事業実施責任者		
	団体等の名称	氏名	役職名
	株式会社□□	〇〇 〇〇	〇〇部 部長
電話・FAX番号			
E-mailアドレス			
03-XXXX			
****@***.co.jp			
<事業の目的・概要>			
【目的】 断熱や建具において高気密・高断熱化を図るとともに、高効率空調・LED照明といった高効率設備を導入することで、建物の脱炭素化・省エネルギー化を実現し、ZEB基準の水準の省エネ性能を有する建物とすることで脱炭素化社会の実現に寄与する。 また、心地よい室内環境を実現することで従業員の知的生産性の向上を図り、当社の産業競争力強化を目指す。			

<別紙2 経費内訳>

別紙2  
業務用建築物の脱炭素改修加速化事業に要する経費内訳

補助事業期間: 2箇年事業

所要経費	(1)総事業費	(2)寄付金その他の収入	(3)差引額(1)-(2)	(4)補助対象経費支出予定額	
	65,000,000円	0円	65,000,000円	26,652,000円	
	(5)基準額	(6)認定額(4)と(5)を比較して少ない方の額	(7)補助基本額(3)と(6)を比較して少ない方の額	(8)補助金所要額	
24,000,000円	24,000,000円	24,000,000円	24,000,000円		
補助対象経費支出予定額内訳					
経費区分	費目	1箇年度	2箇年度	3箇年度	備考
設備費	断熱窓	6,375,000			
工事費	断熱窓	3,000,000			
設備費	高効率照明		9,300,000		
工事費	高効率照明		4,700,000		
設備費	LED		2,995,000		
工事費	LED		182,000		
合計		9,375,000円	17,177,000円	0	
購入予定の主な財産の内訳(一品、一組又は一式の価格が50万円以上のもの)					
名称	仕様	数量	単価	金額	購入予定時期
LED	●●●	1	2,000	2,000	令和7年9月

注 本内訳に、見積書又は計算書等を添付する。



## 2-4 提出書類の詳細について

### B-1 会社概要書・定款等

会社名、業種、資本金、及び従業員数等が確認できる会社のパンフレット等、及び定款等を提出してください。その際、以下の該当項目にマーカー等でマーキングし、提出してください。

■会社概要書  
以下の通り、会社概要を申請いたします。

作成日 : 2022年 08月 04日

作成者名 : 櫻井 花子

法人名(商号)	フタバ ○○キャビネインコ
	○○株式会社
代表者(代表取締役)	フタバ タンキョウ 太郎
会社法人等番号 (法人番号)	123456789012
本社所在地	〒0000-0000 東京都中央区 ○○ 二丁目3番5号
代表電話番号	01-2345-6789
設立年月日	昭和 50年 7月 20日
資本金	100,000,000 円
従業員数	○○○
事業内容	●○○事業 ●×××事業 ●△△事業 ●□□事業
主な事業所	

#### <パンフレット等が紙媒体の場合>

該当箇所にマーカー等で線を引いてスキャンしたものをポータルから提出してください。

#### <パンフレット等がWEBページの場合>

URLと該当項目を記載したWord等をポータルから提出してください。

#### <該当項目>

業種、資本金、従業員数

#### <会社のパンフレット等がない場合>

会社情報を提出できない法人については、脱炭素ビルリノベ事業ホームページから指定様式をダウンロードし、「会社概要書」に必要事項を記入のうえ、ポータルから提出してください。

※個人事業主の場合は、パンフレット等の代わりとして、住民票の写し（発行後3か月以内のもの）を提出してください。

※登記事項証明書（会社・法人）と一致しているかよく確認してください。

※地方公共団体は提出不要です。

※指定様式の記載と同じ内容を示せるものであれば独自に作成していただいても構いません。

#### 会社概要書 パンフレット

- （共同申請の場合）全事業者分、事業者ごとにファイルを分けて作成しているか。
- 会社法人等番号は登記事項証明書（会社・法人）に記載されている12桁の会社法人等番号と一致しているか。
- 法人形態により資本金という名称がない場合は資本金に該当する金額を記載しているか。
- 各記載内容は登記事項証明書（会社・法人）の内容と一致しているか。

#### 定款等

- 定款又は寄附行為を用意しているか。  
※共同申請の場合、全事業者分を提出すること。

## 2-4 提出書類の詳細について

### B-2 登記事項証明書（会社・法人）

法務局の窓口・オンラインサービスから取得した登記事項証明書（会社・法人）（履歴事項全部証明書又は現在事項全部証明書）を提出してください。

※地方公共団体は提出不要です。ただし、民間企業と合同で出資、経営する第三セクターに該当する法人等は提出してください。

#### <個人事業主の場合>

※個人事業主は、青色申告者である必要があり、また、以下2種類の書類を提出する必要があります。

- ・ 税務署の受領印が押された令和5年分の「確定申告書」
- ・ 所得税青色申告決算書の写し

※青色申告書のマイナンバー及び個人の口座情報は必ずマスキングして提出してください。

※電子申告（e-Tax）を行った場合は、申告が受け付けされていることがわかる証憑を提出してください。具体的には、国税電子申告・納税システムの「メッセージボックス一覧」で確認できる受信結果（受信通知）のスクリーンショットを他の書類と併せて提出してください。

#### 登記事項証明書

- ・ （共同申請の場合）全事業者分の登記事項証明書（会社・法人）を提出しているか。
- ・ 発行日から6か月以内の登記事項証明書（会社・法人）であるか。
- ・ 法務局が発行した登記官印が確認できる証憑であるか。  
※オンラインサービス「登記情報提供サービス」より入手したPDFでも構いません。

2-4 提出書類の詳細について

B-3 役員名簿

脱炭素ビルリノベ事業ホームページから指定様式をダウンロードし、提出してください。

役員氏名、法人名、役職は登記事項証明書（会社・法人）  
のとおり記載してください。

< 個人事業主の場合 >

個人事業主は、確定申告書のとおり記載してください。

役員名簿

氏名カナ	氏名漢字	生年月日				会社名	役職名
		指	年	月	日		
キョウゴロウ タカキ	鎌倉 太郎	5	4	10	01	株式会社○○	代表取締役
キョウゴロウ シロキ	鎌倉 太郎	5	4	10	24	株式会社○○	取締役社長
キョウゴロウ ハナキ	鎌倉 花子	5	4	05	07	株式会社○○	取締役

(注)  
役員名簿については、氏名カナ（平角、姓と名の順も平角で1マス空け）、氏名漢字（全角、姓と名の順も平角で1マス空け）、生年月日（平角で文字は2、月日は2桁、数字は2桁平角）、会社名及び役職名を記入する。  
また、外国人については、氏名漢字にはアルファベットを、氏名カナ欄は当該アルファベットのみを記入する。

sample

役員名簿

- （共同申請の場合）全事業者分、事業者ごとにファイルを分けて作成しているか。

## 2-4 提出書類の詳細について

## B-4 決算書

直近3年分の単独決算の決算書を法人名が分かる表紙をつけて提出してください。  
(株主総会の営業報告書、単独決算の決算報告書、決算短信でも可。)



- 社会福祉法人と医療法人で、事業所ごとに作成している場合は、法人全体の決算書類を提出してください。
- 個人事業主は決算報告書の代わりに青色申告書全様式の写しを提出してください。
- 青色申告書のマイナンバー及び個人口座情報は必ずマスキングして提出してください。
- 地方公共団体は提出不要です。ただし、民間企業と合同で出資、経営する第三セクターに該当する法人等は提出してください。
- 決算書については、**連結決算での提出は受け付けていません**ので、注意してください。

## 決算書

- (共同申請の場合) 共同で申請する全事業者分の決算書(表紙・貸借対照表・損益計算書)をそれぞれ直近3年分、用意しているか。
- 決算期を各書類に記載しているか。

## 2-4 提出書類の詳細について

### C-1 登記事項証明書（土地・建物）

補助対象設備を導入する建物について、法務局の窓口・オンラインサービスから取得した登記事項証明書（土地・建物）（履歴事項全部証明書又は現在事項全部証明書）を提出してください。

※地方公共団体は提出不要です。ただし、民間企業と合同で出資、経営する第三セクターに該当する法人等は提出してください。

※ 建物未登記の場合は、代わりに「固定資産評価証明書」を提出してください。その際、該当の住所や建物の「種類・構造」を示した箇所をマーカー等でマーキングしてください。

登記事項証明書

- 発行日から**6**か月以内の登記事項証明書（土地・建物）であるか。
- 法務局が発行した登記官印が確認できる証憑であるか。  
※ オンラインサービス「登記情報提供サービス」より入手したPDFでも構いません。
- 「種類」の欄に「居宅、寄宿舍、共同住宅」の記載はないか。

## 2-4 提出書類の詳細について

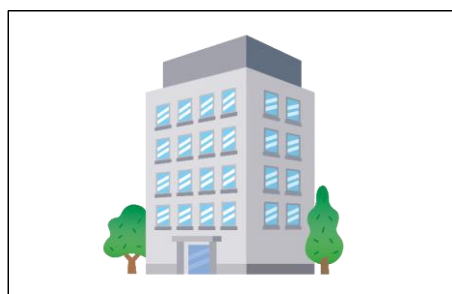
### C-2 建物概要

脱炭素ビルリノベ事業ホームページから指定様式をダウンロードのうえ、全ての項目を記載し、提出してください。併せて、記載された項目がわかる証憑書類を提出してください。

なお、自由書式を使用する場合は、住所、主要用途、延床面積、階数、主な構造、竣工年、設備概要（改修前）、階層毎の用途がわかる証憑を提出してください。

#### 建物概要

建物所有者	〇〇株式会社
建築物の名称	〇〇ビル



建築物の概要			
住所	東京都		
主要用途	事務所等		
延床面積	6,000		m <sup>2</sup>
階数	地下	10	階
	地上	1	階
主な構造	SRC造		
竣工年	2000		年

設備概要	
空調	ビル用マルチエアコン（EHP）
換気	-
照明	Hf蛍光灯 等
給湯	ガス給湯器
昇降機	ロープ式エレベーター
コージェネ	-
創エネ	太陽光発電
その他	-

階層毎の用途					延床面積	
地下1	階	～	地下1階	階	機械室	1,000 m <sup>2</sup>
1	階	～	1	階	リフトシス	1,000 m <sup>2</sup>
2	階	～	2	階	テナント	4,000 m <sup>2</sup>
-	階	～	-	階	-	- m <sup>2</sup>
-	階	～	-	階	-	- m <sup>2</sup>
-	階	～	-	階	-	- m <sup>2</sup>
-	階	～	-	階	-	- m <sup>2</sup>
-	階	～	-	階	-	- m <sup>2</sup>

#### 建物概要

- 建物の概要を記載すること。
- 設備概要については、改修前の設備情報を記載すること。



## 2-4 提出書類の詳細について

## C-3 建物案内図

建物の住所、最寄駅からのアクセス、方位、道路及び目標となる建物を記載してください。  
※地図はインターネット検索結果でも可。

## &lt;イメージ&gt;



## 建物案内図

- インターネット検索結果による画像を使用する場合は、建物の位置が分かるようになっているか。

## 2-4 提出書類の詳細について

## C-4 検査済証等

建築物の主要用途が分かる検査済証を提出してください。

検査済証の紛失等、検査済証を提出できない場合は、「台帳記載事項証明書」等でも構いません。

※複数用途の建築物を申請する場合は、加えて建築物確認申請書を提出してください。

※**主要用途が現状の用途と異なる場合は、必ず事前にSIIに連絡してください。**

建築基準法第7条2第5項の規定による

## 検査済証

第 \_\_\_\_\_ 号  
平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

\_\_\_\_\_ 様

指定確認検査機関  
\_\_\_\_\_ ④

下記に係る工事は、建築基準法第7条の2第1項の規定による検査の結果、建築基準法第6条第1項（建築基準法第6条の3第1項の規定により読み替えて適用される同法第6条第1項）の建築基準関係規定に適合していることを証明する。

記

1. 確認済証番号 \_\_\_\_\_ 号
2. 確認済証交付年月日 平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日
3. 確認済証交付者 \_\_\_\_\_
4. 建築場所 \_\_\_\_\_
5. 検査を行った建築物又はその部分の概要
  - 1) 建築物の名称 \_\_\_\_\_
  - 2) 主要用途 \_\_\_\_\_
  - 3) 工事種別 \_\_\_\_\_
  - 4) 敷地面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>
  - 5) 延べ面積
 

申請部分	_____ m <sup>2</sup>
申請以外の部分	_____ m <sup>2</sup>
合計	_____ m <sup>2</sup>
  - 6) 申請棟数 \_\_\_\_\_
  - 7) 主たる建築物の構造 \_\_\_\_\_
  - 8) 主たる建築物の階数 \_\_\_\_\_

sample

- 主要用途が本事業の要件に適合しているか確認すること。



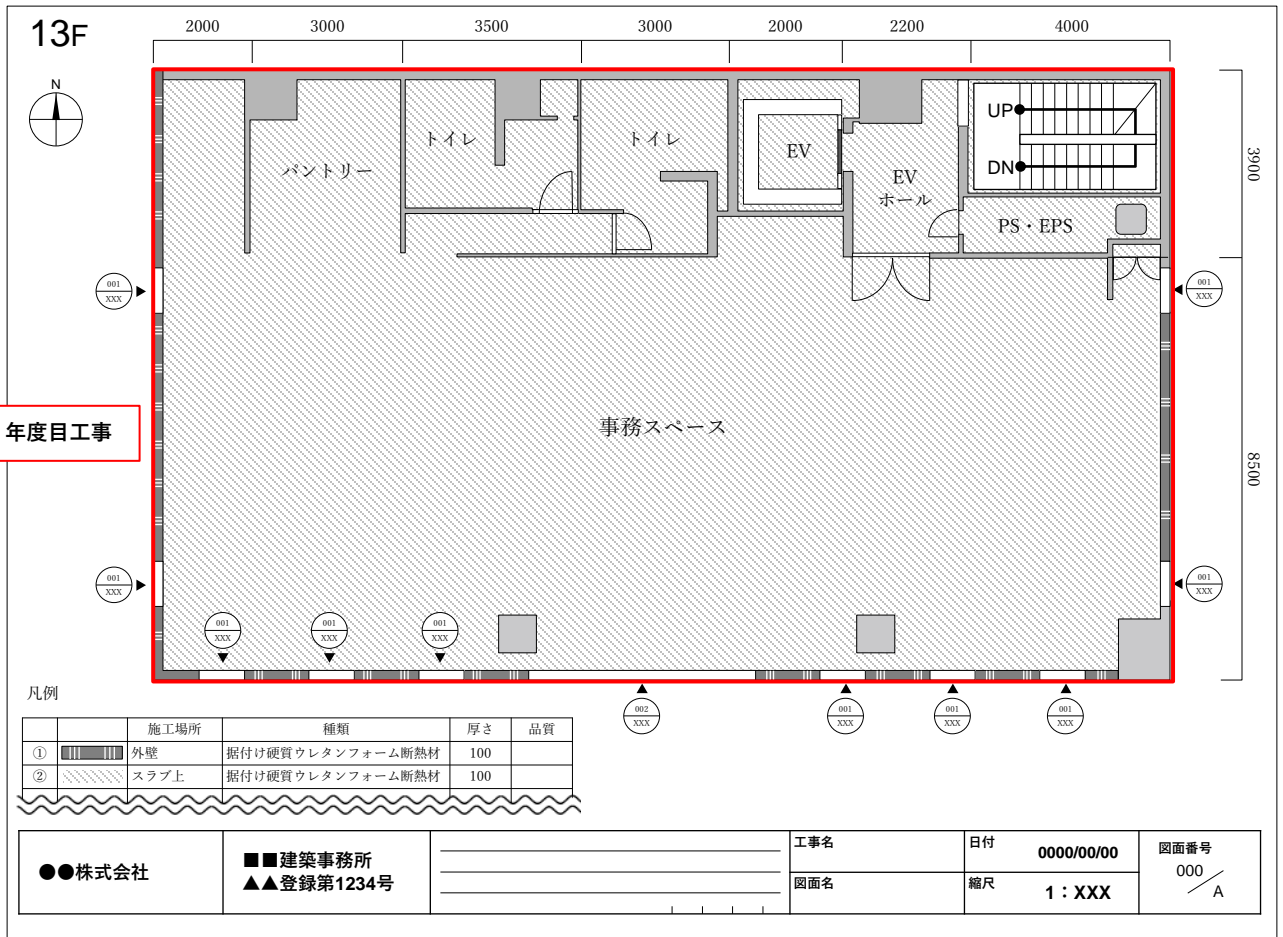
提出書類

2-4 提出書類の詳細について

C-5 建物平面図・各階平面図

方位、縮尺、室用途、開口部位置、寸法、断熱材位置・種類・厚さを記載してください。

<イメージ>



外皮（建具表）

	窓A	窓B	窓C	
形状寸法				
室名	事務スペース○○○○	事務スペース○○○○		
ガラス	Low-Eガラス	Low-Eガラス		
仕上・見込	XX ブラック	XX ブラック		
金物	付属金物一式	付属金物一式		
備考				

- 平面図
- 各階の図面を提出すること。
  - 複数年度事業は、各年度の工事範囲を色分けして判別できるようにすること。
  - 凡例や建具表を用いて、形状、寸法、材質、仕様等を記載すること。

2-4 提出書類の詳細について

C-6 建物立面図 ※該当する場合に提出

東西南北の四面、縮尺、階高と建物高さ、開口部等を記載してください。

<イメージ>

※西・南側のみの図面

西側立面図      南側立面図

1年度目工事  
 ■ 窓A  
 ■ 窓B  
 ■ 窓C  
 2年度目工事

●●株式会社	■■建築事務所 ▲▲登録第1234号	_____	工事名	日付	0000/00/00	図面番号
		_____	図面名	縮尺	1:XXX	000/A

- 建物立面図
- ・ 複数年度事業は、各年度の工事範囲を色分けして判別できるようにすること。
  - ・ 東西南北（四面）の図面を提出すること。

## 2-4 提出書類の詳細について

### D-1 Webプログラム算定結果 ※該当する場合のみ提出

交付申請時におけるエネルギー計算は、建築研究所計算支援プログラム（Webプログラム）を使用してください。

本事業では、Webプログラムの「標準入力法」「モデル建物法」いずれの計算プログラムでも申請可能です。申請をご検討されている建物所有者の方々は、ZEBプランナー等の協力を得ながら、事業計画を立案いただくことを推奨します。

以下の条件に該当する場合は、Webプログラム算定結果を提出する必要があります。

- 標準入力法によって申請する場合
- モデル建物法によって複数用途の建築物を申請する場合

#### 該当パターン1 標準入力法による申請

##### <1-① 単一用途の建築物について>

標準入力法で省エネルギー計算をする場合、以下のファイルをポータルで添付し、提出してください。書類の添付方法については、P.103「4-8 書類の添付と申請について」を参照してください。

- 改修前の「外皮・設備仕様入力シート」
- 改修後の「外皮・設備仕様入力シート」
- 改修前のWebプログラム算定結果（PDFファイル）
- 改修後のWebプログラム算定結果（PDFファイル）
- Webプログラム算定結果の改修前後比較シート

##### <1-② 複数用途の建築物について>

- 用途ごとにファイル作成した、改修前の「外皮・設備仕様入力シート」
- 用途ごとにファイル作成した、改修後の「外皮・設備仕様入力シート」
- 改修前のWebプログラム算定結果（PDFファイル）
- 改修後のWebプログラム算定結果（PDFファイル）
- 用途ごとにファイル作成した、改修前後の比較結果

## 2-4 提出書類の詳細について

## D-1 Webプログラム算定結果 ※該当する場合のみ提出

## 該当パターン2 モデル建物法による申請

## &lt;2-① 複数用途の建築物について&gt;

複数の用途を含む建築物について交付申請を行う場合は、以下のファイルをポータルで添付し、提出してください。書類の添付方法については、P.103「4-8 書類の添付と申請について」を参照してください。

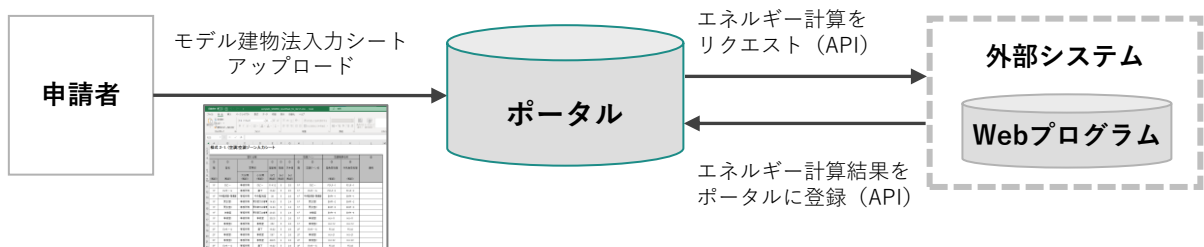
- 用途ごとにファイル作成した、改修前の「モデル建物法入力シート」
- 用途ごとにファイル作成した、改修後の「モデル建物法入力シート」
- 改修前のWebプログラム算定結果（PDFファイル）
- 改修後のWebプログラム算定結果（PDFファイル）
- 用途ごとにファイル作成した、改修前後の比較結果

## &lt;参考 単一用途の建築物について&gt;

モデル建物法で省エネルギー計算をする場合、ポータルに以下のファイルをアップロードすることで補助対象設備を検索できる型番マスタの活用、API連携による計算結果の取得を容易に行うことができます。

- 改修前の「モデル建物法入力シート」（Excelファイル）

本機能を活用いただくと、計算結果を指定様式に転記する等の作業は不要となるため、是非ご活用ください。詳細な操作方法については、P.62を参照して手続きを進めてください。

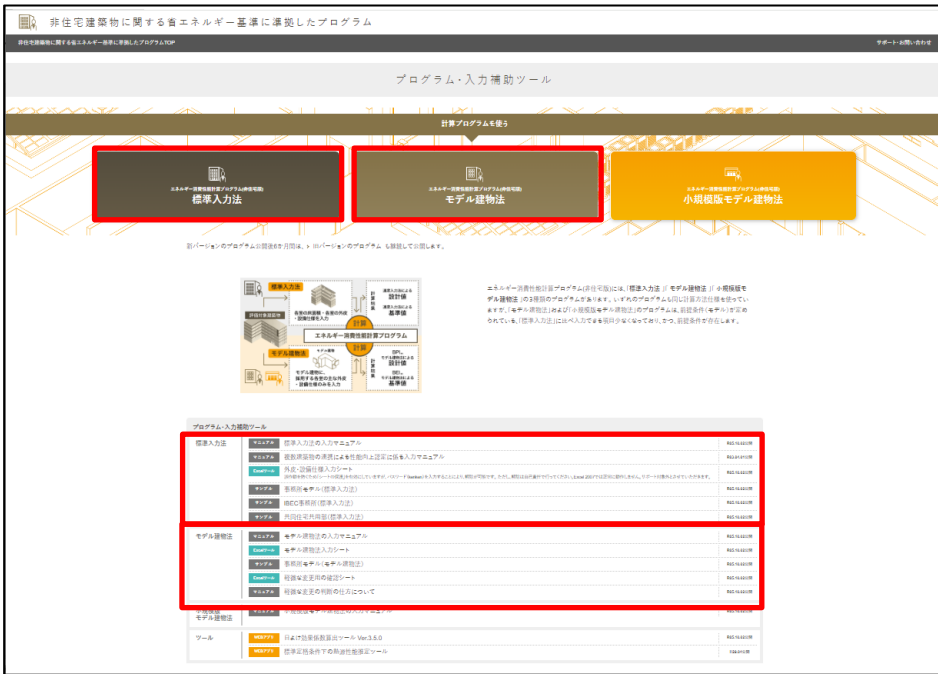


## 2-4 提出書類の詳細について

### D-1 Webプログラム算定結果 ※該当する場合のみ提出

#### Webプログラムでの入力シートの作成

各入力方法での申請において用意する必要がある「外皮・設備仕様入力シート」及び「モデル建物法入力シート」はWebプログラムから以下の手順で作成してください。



- Webプログラムを開き、以下いずれかのシートをダウンロードしてください。  
標準入力法を使用する場合：「**外皮・設備仕様入力シート**」  
モデル建物法を使用する場合：「**モデル建物法入力シート**」
- 各入力法の入力マニュアルを参照し、それぞれの入力シートに必要事項を記載してください。
- 単一用途の建築物について標準入力法を使用する場合、又は複数の用途を含む建築物について申請する場合は、Webプログラムの算定結果を添付し、提出する必要があります。Webプログラムの画面上部にある各入力法の計算プログラムボタンを押下し、遷移した画面から入力シートを取り込むことで、算定結果をダウンロードできるようになります。

※複数の用途を含む建築物について入力シートを取り込む場合は、用途ごとに作成した入力シート（複数ファイル）をまとめて取り込むことで複数用途の算定結果（1ファイル）を取得できます。

※ Webプログラムへのアクセスリンクは以下のとおりです。

Webプログラム（2024年3月29日現在）：<https://building.lowenergy.jp/program>

2-4 提出書類の詳細について

D-1 Webプログラム算定結果 ※該当する場合のみ提出

Webプログラム算定結果の改修前後比較シートの作成

改修前後で作成した2枚のWebプログラム算定結果を見比べながら、「Webプログラム算定結果の改修前後比較シート」に記載してください。

エネルギー消費性計算プログラム（非住宅版）標準入力法

1. 計算条件

計算実施日付	
入力責任者	
プログラムのバージョン	
XML ID	
算出コード	

2. 建物の概要

建物名称	
建物所在地	
地域区分	
日射地域区分	
（他入から取得された時）の一次エネルギー換算係数	
構造/階数	
敷地面積	
建物面積	
延べ面積	

3. PAL\*・一次エネルギー消費量 算定結果

一次エネルギー消費量 [G/年] (MJ/延床㎡・年)	
設計値	基準値
空調設備	
暖房設備	
換気設備	
照明設備	
給湯設備	
昇降機	
太陽光発電 (PV)	
コージェネレーション設備 (CGS)	
その他	
合計	
PV及びCGSを対象とする場合	
CGSを対象とする場合	

4. 判定（年間熱負荷係数 (PAL\*)・BPI)

年間熱負荷係数 (PAL*) [MJ/㎡・年]	BPI	判定結果
設計値	基準値	

5. 判定（一次エネルギー消費量）

適用する基準	一次エネルギー消費量 [G/年] (MJ/延床㎡・年)	判定結果
	設計値	基準値
建築物エネルギー消費性能基準	H25年4月以降	
	H25年4月現存	
	R4年10月以降	
	R4年10月現存	

※以下に入力する値はWebプログラム算定結果と整合をとること。

1. 年間熱負荷係数 (PAL\*)・BPI

	設計値 (改修前)	設計値 (改修後)	基準値
年間熱負荷係数 (PAL*)			
BPI			1.00

2. 一次エネルギー消費量の基準・BEI

	設計値 (改修前)	設計値 (改修後)	基準値	
一次エネルギー消費量 (G/年)	空調			
	換気			
	照明			
	給湯			
	昇降機			
	エネルギー利用効率化設備			
	PV CGS			
PV及びCGSを対象とする場合の合計	0.00	0.00	0.00	
BEI			1.00	

改修前後比較シート

- ・ 太陽光発電 (PV) 及びコージェネレーション (CGS) の基準値は入力しないこと。
- ・ BPIの基準値は1.0を入力すること。
- ・ BEIの基準値は1.0を入力すること。
- ・ 算定結果が申請要件を満たしているか確認すること。

## 2-4 提出書類の詳細について

### D-2 参考見積書

本事業を活用して導入する設備を選定するために、メーカーや販売事業者（以降「販売事業者」という。）に見積を依頼します。

#### 見積書取得における注意事項

- 複数年度事業の場合は、年度ごとに見積書を取得してください。
- 見積時に工事の請負先が必要な資格等を有する事業者であることを確認してください。
- 契約・発注は交付決定後に実施してください。交付決定前に既に発注等を行っていた場合は、交付決定の取消しとなります（公募要領「4-1.補助事業の開始」参照）。
- 見積書は、以下3種類の指定様式を用意しています。可能な限り指定様式を使用し、参考見積書を作成してください。
  - ①断熱窓・断熱材
  - ②空調・照明設備
  - ③BEMS

見積取得時は上記の注意事項並びに、次ページ以降に掲載する参考見積書例及び作成時の注意事項を販売事業者に共有してください。

**補助対象となる設備の範囲（対象範囲）を公募要領で確認し、SIIが定めた範囲及び基準を満たす設備の見積書を取得してください。**

2-4 提出書類の詳細について

D-2 参考見積書（表紙）

参考見積書例及び作成時の注意事項（1/4）：表紙※設備ごとに作成

御見積書

〇〇株式会社 御中 見積番号： 12-3456  
2024 年 4 月 25 日

補助事業名： 〇〇事務所の脱炭素ビルリノベ事業  
件名： グラスクール断熱材とLow-E複層ガラスの導入

〇〇外皮株式会社  
営業部  
藤塚 次郎 印

見積合計金額

合計	1,200,000
消費税(10%)	120,000
御見積金額総計	1,320,000

納期： 2024 年 9 月 30 日  
受渡条件： 試運転完了後  
御支払条件： 検収翌月末までに現金払い  
見積有効期限： 2024 年 6 月 30 日

品名・名称	金額	備考
<断熱窓>		
1. 補助対象経費(設備費)	¥ -	
2. 補助対象経費(工事費)	¥ -	
<断熱材>		
3. 補助対象経費(設備費)	¥ 1,200,000	
4. 補助対象経費(工事費)	¥ -	
補助対象経費 合計	¥ 1,200,000	
5. 補助対象外経費(その他諸経費)	¥ -	
補助対象外経費 合計	¥ -	
合計	¥ 1,200,000	

※特記事項

sample

- 補助事業名及び件名を正しく記載しているか。
- 納期について、単年度事業及び複数年度事業の最終年度に該当する場合、ポータルに入力した「事業完了予定日」が当該年度の1月31日までの日付が設定されているか。また、複数年度事業の最終年度以外の年度については、当該年度の3月末日までの日付が設定されているか。
- 交付申請時点で有効期限内の見積書になっているか。  
※見積有効期限が交付申請日を含んでいる状態
- 見積作成年月日は公募要領公開日（2024年3月18日）以降になっているか。
- 補助対象経費と補助対象外経費を明確に分けて記載しているか。
- 設備費と工事費の費目を分けて記載しているか。



2-4 提出書類の詳細について

D-2 参考見積書（断熱窓・断熱材）

参考見積書例及び作成時の注意事項（2/4）：断熱窓・断熱材

項目	メーカー名	型番	品名	数量	単価	金額	単位	備考
断熱窓								
1. 補助対象経費(設備費)								
設置場所:								
1	〇〇〇	ZZZZ-1	■■■■	3 枚	40,000	120,000	平面窓①	
	ガス交換	500	×	300	450	5,000	2,250,000	
2	□□□	XXXX-1	▼▼▼	5 枚	45,000	225,000	平面窓②	
	外窓設置(カバー工法)	500	×	300	750	5,500	4,125,000	
3								
4								
5								
6								
7								
設置場所:								
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
小計						¥ 6,375,000		
値引き								
合計						¥ 6,375,000		

項目	メーカー名	型番	品名	数量	単価	金額	単位	備考
断熱窓								
2. 補助対象経費(工事費)								
設置場所:								
1	〇〇〇	ZZZZ-1	ガス交換	1	式	1,800,000	1,800,000	
	基本施工費							
2			足場	1	式	1,200,000	¥ 1,200,000	
3								
4								
5								
6								
7								
設置場所:								
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
小計						¥	3,000,000	
値引き						¥	-	
合計						¥	3,000,000	

見積書

- ・ 設備費と工事費及び足場代の費目を分けて記載しているか。
- ・ 取得した見積書に記載された「数量」「単位」「単価」は正しいか。
- ・ 脱炭素ビルリノベ事業ホームページで補助対象（製品（or設備））として公開されている製品が記載されているか。
- ・ 提示されている価格は適正か。
- ・ 項目毎の小計を補助対象経費、補助対象外経費に分けてそれぞれ記載しているか。
- ・ 値引きがある場合、どの項目から値引きされているか明示しているか。

2-4 提出書類の詳細について

D-2 参考見積書（空調・照明設備）

参考見積書例及び作成時の注意事項（3/4）：空調・照明設備

品名・名称	型番	数量	単位	単価	金額	区分	備考
<b>制御機能付きLED照明器具</b>							
<b>3. 補助対象経費(設備費)</b>							
1	LED照明器具	○○○-△△	20	台	10,000	200,000	
2	センサー 親機	○○○-△△-1	20	台	5,000	100,000	
3	センサー 子機	○○○-△△-2	20	台	5,000	100,000	
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
小計					400,000		
値引き					0		
合計					400,000		

品名・名称	型番	数量	単位	単価	金額	区分	備考
<b>制御機能付きLED照明器具</b>							
<b>4. 補助対象経費(工事費)</b>							
1	配付工事		日次		100,000	100,000	
2					0		
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
小計					100,000		
値引き					0		
合計					100,000		

見積書

- ・ 設備費と工事費の費目を分けて記載しているか。
- ・ 取得した見積書に記載された「数量」「単位」「単価」は正しいか。
- ・ 脱炭素ビルリノベ事業ホームページで補助対象（製品（or設備））として公開されている製品が記載されているか。
- ・ 提示されている価格は適正か。
- ・ 項目毎の小計を補助対象経費、補助対象外経費に分けてそれぞれ記載しているか。
- ・ 値引きがある場合、どの項目から値引きされているか明示しているか。

2-4 提出書類の詳細について

D-2 参考見積書 (BEMS)

参考見積書例及び作成時の注意事項 (4/4) : BEMS

No	品名・名称	型式・規格	数量	単位	単価	金額	備考
<b>BEMS</b>							
<b>1. 補助対象経費(設備費)</b>						計測点数: 300	制御点数: 300
1	屋内用温度センサー	〇〇-△△-×	3	台	20,000	60,000	
2	分割形電圧センサー	〇〇-△△-×××	30	台	20,000	600,000	
3	多回路エネルギーモニター	〇〇-△△-××××	20	台	100,000	2,000,000	
4	計測器架	〇〇-△△-×××××	1	面	100,000	100,000	
5	無線装置	〇〇-△△-××××××	1	台	100,000	100,000	
6	監視盤	〇〇-△△-×××××××	1	式	140,000	140,000	
7						0	
8						0	
9						0	
10						0	
11						0	
12						0	
13						0	
14						0	
15						0	
16						0	
17						0	
18						0	
19						0	
20						0	
21						0	
22						0	
23						0	
24						0	
25						0	
26						0	
27						0	
28						0	
29						0	
30						0	
	小計					3,000,000	
	値引き					-5,000	
	合計					2,995,000	

No	品名・名称	型式・規格	数量	単位	単価	金額	備考
<b>BEMS</b>							
<b>2. 補助対象経費(工事費)</b>							
1	市内対ケーブル	〇〇-△△-×	700	m	220	154,000	
2	ソールド線	〇〇-△△-×××	70	m	200	14,000	
3	電線管	〇〇-△△-××××	70	m	200	14,000	
4						0	
5						0	
6						0	
7						0	
8						0	
9						0	
10						0	
11						0	
12						0	
13						0	
14						0	
15						0	
16						0	
17						0	
18						0	
19						0	
20						0	
21						0	
22						0	
23						0	
24						0	
25						0	
26						0	
27						0	
28						0	
29						0	
30						0	
	小計					182,000	
	値引き						
	合計					182,000	

見積書

- 設備費と工事費の費目を分けて記載しているか。
- 取得した見積書に記載された「数量」「単位」「単価」は正しいか。
- 脱炭素ビルリノベ事業ホームページで補助対象（製品（or設備））として公開されている製品が記載されているか。
- 提示されている価格は適正か。
- 項目毎の小計を補助対象経費、補助対象外経費に分けてそれぞれ記載しているか。
- 値引きがある場合、どの項目から値引きされているか明示しているか。

2-4 提出書類の詳細について

D-3 製品型番性能証明書 ※該当する場合に提出

「ガラス交換」又は「外窓交換」において、「Uw値」でランクを算出する場合は、事前にSIIに連絡のうえ、メーカーが独自に発行する性能証明書を提出してください。

メーカーが独自に発行する性能証明書様式がない場合は、脱炭素ビルリノベ事業ホームページから指定様式をダウンロードし、提出してください。

令和5年度補正予算 業務用建築物の脱炭素改修加速化事業		工事区分 外窓交換(カバー工法)
製品型番性能証明書		
発行日		yyyy/mm/dd
事業者名(メーカー名)		ABC工業株式会社
補助事業名		〇〇事務所の脱炭素ビルリノベ事業

No.	製品型番	製品名	建具の材質	ガラスの仕様	開閉方法	窓サイズ	面積	枚数	ガラス中央部の熱貫流率	開口部の熱貫流率	性能区分コード	出荷日
1	ABCP123123	ABCサッシ (Pタイプ)	樹脂	Low-E複層	引違い	1600 mm × 1000 mm	1.60 m <sup>2</sup>	10	1.6 W/(m <sup>2</sup> ·K)	1.6 W/(m <sup>2</sup> ·K)	SSランク	2024/9/30
2	ABCQ123123	ABCサッシ (Qタイプ)	樹脂	Low-E複層	引違い	2000 mm × 1000 mm	2.00 m <sup>2</sup>	10	1.6 W/(m <sup>2</sup> ·K)	1.6 W/(m <sup>2</sup> ·K)	SSランク	2024/9/30
3	ABCR123123	ABCサッシ (Rタイプ)	樹脂	Low-E複層	引違い	1280 mm × 1000 mm	1.28 m <sup>2</sup>	4	1.6 W/(m <sup>2</sup> ·K)	1.6 W/(m <sup>2</sup> ·K)	SSランク	2024/9/30
4	ABCS123123	ABCサッシ (Sタイプ)	樹脂	Low-E複層	片引き	1600 mm × 1000 mm	1.60 m <sup>2</sup>	4	1.6 W/(m <sup>2</sup> ·K)	1.6 W/(m <sup>2</sup> ·K)	SSランク	2024/9/30
5	ABCT123123	ABCサッシ (Tタイプ)	樹脂	Low-E複層	片引き	640 mm × 1000 mm	0.64 m <sup>2</sup>	2	1.6 W/(m <sup>2</sup> ·K)	1.6 W/(m <sup>2</sup> ·K)	SSランク	2024/9/30
6						mm × mm	m <sup>2</sup>		W/(m <sup>2</sup> ·K)	W/(m <sup>2</sup> ·K)	選択してください	
7						mm × mm	m <sup>2</sup>		W/(m <sup>2</sup> ·K)	W/(m <sup>2</sup> ·K)	選択してください	
8						mm × mm	m <sup>2</sup>		W/(m <sup>2</sup> ·K)	W/(m <sup>2</sup> ·K)	選択してください	
9						mm × mm	m <sup>2</sup>		W/(m <sup>2</sup> ·K)	W/(m <sup>2</sup> ·K)	選択してください	
10						mm × mm	m <sup>2</sup>		W/(m <sup>2</sup> ·K)	W/(m <sup>2</sup> ·K)	選択してください	
11						mm × mm	m <sup>2</sup>		W/(m <sup>2</sup> ·K)	W/(m <sup>2</sup> ·K)	選択してください	
12						mm × mm	m <sup>2</sup>		W/(m <sup>2</sup> ·K)	W/(m <sup>2</sup> ·K)	選択してください	
13						mm × mm	m <sup>2</sup>		W/(m <sup>2</sup> ·K)	W/(m <sup>2</sup> ·K)	選択してください	
14						mm × mm	m <sup>2</sup>		W/(m <sup>2</sup> ·K)	W/(m <sup>2</sup> ·K)	選択してください	
15						mm × mm	m <sup>2</sup>		W/(m <sup>2</sup> ·K)	W/(m <sup>2</sup> ·K)	選択してください	
16						mm × mm	m <sup>2</sup>		W/(m <sup>2</sup> ·K)	W/(m <sup>2</sup> ·K)	選択してください	
17						mm × mm	m <sup>2</sup>		W/(m <sup>2</sup> ·K)	W/(m <sup>2</sup> ·K)	選択してください	
18						mm × mm	m <sup>2</sup>		W/(m <sup>2</sup> ·K)	W/(m <sup>2</sup> ·K)	選択してください	
19						mm × mm	m <sup>2</sup>		W/(m <sup>2</sup> ·K)	W/(m <sup>2</sup> ·K)	選択してください	
20						mm × mm	m <sup>2</sup>		W/(m <sup>2</sup> ·K)	W/(m <sup>2</sup> ·K)	選択してください	
								計	30			

組立事業者名 : XYZ株式会社

<確認事項>

- 本事業名
- 工事区分
- 事業者名 (メーカー名)
- 製品型番
- 建具の材質
- 面積
- 開口部の熱貫流率
- 性能区分コード

## 2-4 提出書類の詳細について

## E-1 GX推進の取り組みに関する表明

民間企業のうち、地球温暖化対策推進法に基づく算定・報告・公表制度によって公表された、令和2年度CO<sub>2</sub>排出量が20万t以上の民間企業については、GX推進の取り組みに関する表明を提出してください（公募要領P.10参照）。

なお、GXリーグに参加している場合は、参加していることが分かる証憑を提出してください。

民間企業

業務用建築物の脱炭素改修加速化事業の交付申請に当たっての表明書

(CO<sub>2</sub>排出量が20万t以上の者)

××(御社名)は業務用建築物の脱炭素改修加速化事業における交付申請にあたり、次のことを表明する。

国の温室効果ガス排出削減目標達成に貢献するため、自社としても2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすることを目指し、以下(i)～(ii)のCO<sub>2</sub>排出削減のための取組を実施します。

(i) 令和7年度及び令和12年度の国内におけるScope1(事業者自ら排出)・Scope2(他社から供給された電気・熱・蒸気の使用)に関するCO<sub>2</sub>排出削減目標を設定し、公表します。また、令和6年度以降毎年度の排出実績及び目標達成に向けた進捗状況を、第三者による検証を経て毎年度公表します。

CO<sub>2</sub>排出削減目標

【令和7年度】

Scope1: ○○t - CO<sub>2</sub>/年Scope2: ○○t - CO<sub>2</sub>/年

【令和12年度】

Scope1: ○○t - CO<sub>2</sub>/年Scope2: ○○t - CO<sub>2</sub>/年

削減目標については以下のサイトで公表中。

公表URL: <https://○○○○○>

(または、削減目標については202x年●月公表予定。)

(ii) (i)で掲げた目標を達成できない場合にはJカーボット若しくはJCMでの他国内のCO<sub>2</sub>排出削減に貢献する適格カーボットクレジットを調達する、又は未達理由を公表します。

令和6年○月○日  
株式会社○○  
代表者  
連絡先(担当部署)

## 2-4 提出書類の詳細について

## E-2 ESCO契約書（案）・ESCOサービス料金計算書

ESCO事業者と共同申請する場合、提出してください。

※指定様式の提供はありません。

※地方公共団体等が実施する公募型ESCO事業者の場合は、以下の資料の写しを提出してください。

- 提案募集要項（地方公共団体作成）
- コンペ等への参加表明書かがみ
- 審査結果通知、審査結果が公表されているもの（ホームページ等）
- グループ構成表
- ESCO契約に関する保証書、覚書

契約書  
（案）

- シェアード・セイビングス契約であることを確認できる記載になっているか。
- 導入する補助対象設備は、法定耐用年数の間使用することを前提とした契約となっているか。  
※なお、ESCO事業者が保有する設備を契約終了後に建物所有者等に譲渡する契約も認めます。

## 料金計算書

- ESCOサービス料金から補助金相当分が減額された記載になっているか。

2-4 提出書類の詳細について

E-3 リース契約内容申告書・リース料金計算書

リース事業者と共同申請する場合、脱炭素ビルリノベ事業ホームページから指定様式をダウンロードし、提出してください。

▲記入日: 2024 年 月 日  
申請書番号: CU2281-01-

### リース契約内容申告書

※複数のリース契約により設備を調達する場合、契約毎に提出してください。

事業者名称	
リース事業者	
事業所名称	
契約形態	
契約区分	1

#### リース契約に関する情報

契約リース区分	リース期間	リース開始日	リース終了日	リース料	リース料	リース料
区分	年					

#### 契約に付する設備の管理

No.	メーカー	型式	数量	区分
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

上記の申告内容に誤りがないことを確認しました。

リース事業者	
代表者	
印鑑名称	

▲記入日: 2024 年 月 日  
申請書番号: CU2281-01-XXXXXX

### リース料金計算書

※複数のリース契約により設備を調達する場合、契約毎に提出してください。  
※前記条件に加え、①②のいずれかの計算方法でリース料金を計算してください。

リース契約内容申告書番号	CU2281-01-XXXXXX
リース事業者	株式会社OOL-リース
リース料	24,500,000 円

#### リース料金の計算方法

区分	リース期間	リース開始日	リース終了日	リース料
A	年			84 円
B	年			30,000,000 円
E1	年			27,000,000 円
E2	年			3,000,000 円

※リース料金の計算方法を「A」または「B」を選択してください。リース料金の計算方法は「E1」または「E2」を選択してください。

#### リース料金の計算結果

区分	リース期間	リース開始日	リース終了日	リース料
C	年			0 円
D	年			30,000,000 円
E	年			5,000,000 円
F	年			35,000,000 円
F1	年			550,000 円
F2	年			530,000 円

※リース料金の計算方法を「A」または「B」を選択してください。

**契約内容申告書**

- 導入する補助対象設備は、法定耐用年数の間使用することを前提とした契約となっているか。  
※ただし、処分制限期間を下回る契約であっても、再リースの規約がある場合は本事業の対象とします。  
※なお、リース事業者が保有する設備を契約終了後に建物所有者等に譲渡する契約も認めます。

**料金計算書**

- リース料金から補助金相当分が減額された記載になっているか。

2-4 提出書類の詳細について

E-4 事業実施に関連する事項

ポータル画面の「事業実施に関連する事項」のいずれかで「有り」とした場合、脱炭素ビルリノベ事業ホームページから指定様式をダウンロードし、提出してください。

事業実施に関連する事項

(1) 他の補助金との関係  
 当該事業と直接あるいは間接に関係する他の補助金等を受けている又は受ける予定（申請中も含む）がある場合は、その補助金の内容を記載のこと。  
 記載する補助金の内容については、国や民間・団体などに関わらず、具体的に交付元・工事内容金額などを記載すること。（申請中でも必ず記載すること）

(2) 過去の補助金との関係  
 今回の工事が影響する範囲に、過去に国からの補助金（負担金、利子補給並びに補助金適正化法第2条第4項第1号に掲げる補助金及び同項第2号に掲げる資金を含む。）の交付を受けている場合には、当該事業との関係を記述すること。  
 ※補助事業名、交付時期、対象範囲を記載のこと。  
 ※必要であれば、別紙を添付すること。

(3) 許認可、権利関係等事業実施の前提となる事項  
 ①本事業：事業実施にあたって許認可（届出）、権利使用（又は取得）の必要なものについて、その内容と見通しを記載のこと。  
 ②申請者：申請者が国、自治体からすでに受けている許認可について全て記載のこと。

(4) その他実施上問題となる事項  
 ※実施上問題となる事項があれば、その内容と解決の見通しを記載のこと。

sample



## 第3章 補助事業ポータルの方

---

### 3-1 推奨環境について

ポータルは、以下の推奨環境からアクセスしてください。

ソフトウェア：Adobe Reader等のPDF閲覧ソフト

推奨ブラウザ：Google Chrome最新バージョン

※ ポータルにログインするためには、アカウントの取得が必須です。

### 3-2 アカウントの取得方法について

#### ■ ① 脱炭素ビルリノベ事業ホームページからアカウント登録をする



脱炭素ビルリノベ事業ホームページ (<https://bl-renos.jp/>)

よりアカウントを登録します。

トップページ画面を下方にスクロールし、**「交付申請の流れを見る」ボタン**を押下します。



遷移した**「交付申請の流れ(登録する)」**画面を下方にスクロールし、**「登録する」ボタン**を押下後、アカウント登録手続きに進んでください。

## 3-2 アカウントの取得方法について

### ② SIIホームページ内のアカウント登録画面を開く



遷移した「**アカウント登録について**」画面を下方にスクロールし、「**プライバシーポリシー**」を表示します。プライバシーポリシーの内容を確認し、同意する場合は、**「上記の内容に同意しますか?」**にチェックを入れます（「同意する」の意）。同意しない場合は、アカウント取得ができません。

### ③ アカウント登録情報を入力する



下方にスクロールし「**アカウント登録フォーム**」には、原則、本事業全般についてSIIとの連絡の窓口となる補助事業者の担当者（主体となる管理担当者）の情報を入力します。

＜入力内容＞

- 会社名
- 氏名
- メールアドレス（ユーザ名を受け取るアドレス）
- 郵便番号、住所
- 電話番号

全ての入力が完了したら**「入力内容を確認する」**ボタンを押下します。

※申請手続きの途中で対応が継続できなくなる等の事態が発生しないよう、**担当者の変更が発生する場合は、必ず事前にSIIに連絡してください。**



遷移したページで入力内容に間違いがないことを確認し、**「アカウント情報の送信」**ボタンを押下します。

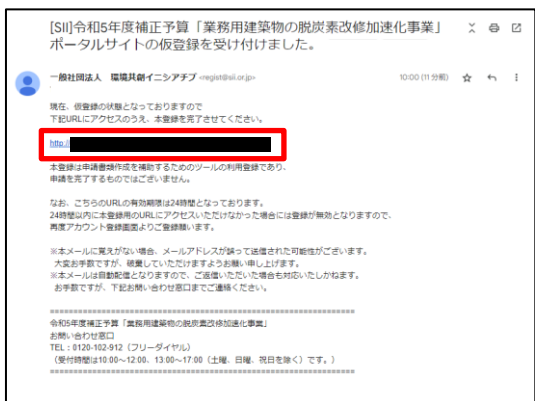
※修正がある場合、**「修正する」**ボタンを押下し、前の画面に戻って修正してください。

「**アカウント登録フォーム（仮登録完了）**」画面が表示されます。

※この時点では、アカウントは発行されません。**約24時間以内**に登録されたメールアドレスにメールが届きますので、**メール本文に掲載のURL**を押下し、アカウント登録の手続きを進めてください。

※あらかじめ「**@sii.or.jp**」からのメールを受信できるよう、設定を確認してください。

## 3-2 アカウントの取得方法について



SIIから送信されるメールのタイトルと、送信元メールアドレスは、以下のとおりです。  
(メール本文のイメージは、左図を参照してください。)

### <送信メール件名>

[SII] 令和5年度補正予算「業務用建築物の脱炭素改修加速化事業」ポータルサイトの仮登録を受け付けました。

### <送信元メールアドレス>

regist@sii.or.jp

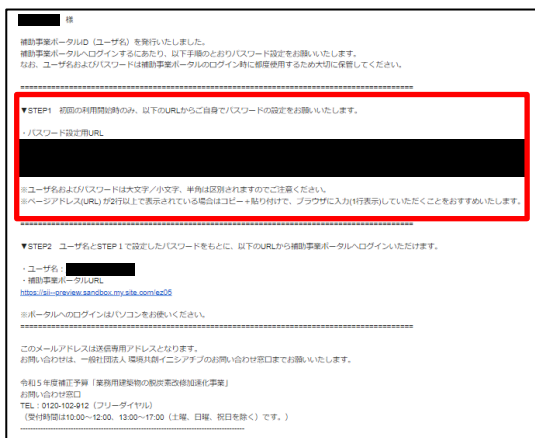
## ④ アカウントを本登録する



受信したメール本文に記載のURLを押下します。  
「アカウント登録フォーム (本登録完了)」画面が表示された場合、アカウント登録は完了です。  
「ユーザ名」と「パスワード設定用URL」がメールで届きますので、お待ちください。  
(メールが送信されるのは、約24時間後です)

※メール受信後24時間以内にURLを押下しなかった場合や、本画面が表示されない場合は、アカウントが取得できていません。**必ずURLを押下し、本画面が表示されることを確認してください。**

## ⑤ ユーザ名とパスワード設定用URLを受信する



登録したメールアドレスに、ユーザ名及びパスワード設定用のURLが記載されたメールが届きます。

※メールの受信を確認できない場合は、迷惑メールフォルダ等に振り分けられていないか確認してください。

※メールに記載のポータルURLをブックマークいただくことを推奨します。

### <送信メール件名>

令和5年度補正予算「業務用建築物の脱炭素改修加速化事業」補助事業ポータルID (ユーザ名) 発行のご連絡

### <送信元メールアドレス>

noreply01@sii.or.jp

※本メールアドレスは送信専用です。

## 3-2 アカウントの取得方法について

## ■ ⑥ パスワードを設定する



⑤で受信したメールから、パスワード設定用URLを押下するか又はブラウザに直接メール記載のURLを入力してください。パスワード設定画面に遷移し、パスワード設定が可能となります。

パスワードは任意の文字列で設定できます。セキュリティ保護のため、8文字以上で数字と文字列を組み合わせたものを設定してください。文字列は半角で入力してください。大文字と小文字は区別されます。

パスワードを設定すると、ホーム画面に遷移します。以上で、ポータルのアカウント取得は完了です。

## ■ ポータルのログインURLが分からない場合



⑤で受信したメールから、ログインURLを押下するか又はブラウザに直接メール記載のURLを入力し、ログイン画面にアクセスしてください。



⑤で受信したメールに記載の「ユーザ名」及び⑥で設定したパスワードを入力して、ポータルにログインし、ホーム画面に遷移します。

## 3-2 アカウントの取得方法について

## ■ ログインパスワードを忘れてしまった場合

2回目以降のログイン時、パスワードを忘れた場合は、再発行が必要になります。

ログイン画面の「パスワードをお忘れですか?」を押下し、パスワードを再発行してください。

アカウント本登録後に受信したメール記載のログインURLを押下するか又はブラウザに直接入力し、ログイン画面にアクセスしてください。[ログイン] ボタン下部の「パスワードをお忘れですか?」を押下してください。

遷移した「パスワードをお忘れですか?」画面により、「ユーザ名」を入力し、パスワードリセットを行ってください。

登録したメールアドレスに、パスワード再設定用のURLが記載されたメールが届くため、パスワードを再設定してください。

※「ユーザ名」は再発行できません。

「ユーザ名」を紛失した場合は、アカウント取得方法の①から再度アカウント登録をしてください。

「ユーザ名」は、担当者のメールアドレスではなく、アカウント本登録後に受信したメールに記載された「●●●●●●@ez.sii.or.jp」です。

## 3-3 ポータルの基本情報について

## ■ ポータル画面の基本説明

The screenshot shows the SII portal interface. At the top left is the SII logo and the project name '業務用建築物の脱炭素改修加速化事業'. Below the logo is the text '環境共創イニシアチブ'. On the right is a 'ログアウト' button. The main navigation bar contains four items: 'ホーム', 'R5補正ビルリノベ 申請書検索', 'R5補正ビルリノベ 申請書作成', and 'ログアウト'. Below the navigation bar is a 'お知らせ' (Notice) section with a paragraph of text. This is followed by a 'ご利用上の注意 ※必ずお読みください※' (Usage Notes) section containing three bullet points with red diamond icons. Below that is a '本ポータルの機能概略 ※詳しくは「交付申請の手引き」をご確認ください。' (Service Overview) section with two sub-sections: 'R5補正ビルリノベ 申請書検索' and 'R5補正ビルリノベ 申請書作成'. The final section is 'お問い合わせ先' (Contact Information) with details for '一般社団法人環境共創イニシアチブ' and contact information for the '令和5年度補正予算「業務用建築物の脱炭素改修加速化事業」'.

## ホーム画面

本事業に関するお知らせ、注意事項等が表示されます。

## 申請書検索

作成中に一時保存した申請書を検索し、続きの編集や、修正を行うことができます。

▶ P.47

## 申請書作成

申請書を新規作成します。

▶ P.54

## 3-3 ポータルの基本情報について

## ■ ポータル画面の基本説明

## &lt; 申請書検索 画面 &gt;

申請書番号、事業者名又は承認ステータスのいずれかで、保存した申請書を検索できます。[検索実行] ボタンを押下すると、検索結果が表示されます。なお、検索項目を入力しない状態でも [検索実行] ボタンを押下できます。



検索結果から編集したい申請書の行にある [詳細] ボタンを押下してください。「申請書詳細 画面」に遷移し、申請書の編集が可能になります。

No.	申請書詳細	申請書番号	補助事業名	事業者1会社名	手続担当者会社名	承認ステータス
1	[詳細]	CUC231-01-██████		株式会社〇〇リース		仮登録
2	[詳細]	CUC231-01-██████		株式会社〇〇リース		仮登録



## 3-3 ポータルの基本情報について

## ■ ポータル画面の基本説明

## &lt; 申請書詳細 画面 &gt;

事業用建築物の脱炭素改修加速化事業

ホーム R5補正ビルリノベ 申請書検索 R5補正ビルリノベ 申請書作成

申請書詳細 画面

公募要領、交付申請の手引きのほか、関連する各手引きが用意されています。  
全ての関連する書類等をよくご覧いただいた上で、交付申請を行ってください。  
<https://bl-renos.jp/about/#material>

編集 事業者登録 設備情報一覧 ファイル添付 申請する

事業者一覧							
全事業者情報	<table border="1"> <tr> <td>事業者1</td> <td>株式会社〇〇リース (事業実施場所)</td> <td>リース事業者</td> </tr> <tr> <td>事業者2</td> <td>〇〇株式会社 (事業実施場所)</td> <td>建物所有者</td> </tr> </table>	事業者1	株式会社〇〇リース (事業実施場所)	リース事業者	事業者2	〇〇株式会社 (事業実施場所)	建物所有者
事業者1	株式会社〇〇リース (事業実施場所)	リース事業者					
事業者2	〇〇株式会社 (事業実施場所)	建物所有者					

実施場所登録

## 編集

「申請書登録 画面」で一度保存した内容を更新・修正します。

## 事業者登録

共同申請を行う場合、代表となる事業者以外の事業者の情報を登録します。

▶ P.60

## 実施場所登録

本事業にて改修を行う建物の所在地や主要用途等を登録します。

▶ P.61

## 設備情報一覧

Webプログラムの入力シートを取り込み後、改修前後の設備情報を登録します。

▶ P.62

## ファイル添付

提出書類を添付します。

▶ P.103

## 申請する

全ての情報登録及び書類添付が完了したら、本ボタンを押下することで申請完了となります。

▶ P.106

## 3-3 ポータルの基本情報について

一定時間（約60分）ポータルを操作しないと自動的にログアウトされ、作成中のデータが消えてしまう場合があります。

また、データの保存前にブラウザバックすると、入力したデータが保存されず消えてしまう場合があります。

作業中はこまめに **「一時保存」ボタン** を押下し、データを保存してください。

## ■ 入力したデータを保存する

## 申請書登録 画面

公募要領、交付申請の手引きのほか、関連する各手引きが用意されています。  
全ての関連する書類等をよくご覧いただいた上で、交付申請を行ってください。

<https://bl-renos.jp/about/#material>

確認

一時保存

\* は入力必須項目です \* は一時保存時の必須項目です

## 基本情報

申請書番号

申請日\*

2024/04/01 [2024/03/27]

※交付申請書を提出する日を入力してください

申請単位\*

共同申請

※リース等の共同申請の場合は「共同申請」を選択してください

確認

赤のアスタリスク（\*）の項目を全て入力したら、**「確認」ボタン**を押下してください。


一時保存

入力途中で作業を中断したい場合は、**青のアスタリスク（\*）の項目を全て入力し、「一時保存」ボタン**を押下してください。

画面上部に確認又は注意メッセージが表示されます。

**「保存」ボタン**を押下すると、入力したデータが保存されます。

※メッセージ画面は **「確認」ボタン**と **「一時保存」ボタン**で異なります。

 この内容で登録をしますが、よろしいですか。

戻る

保存

## &lt;エラーイメージ&gt;

必要事項に全て入力がない場合、**エラーが表示され、データの保存ができません。**

エラーがある場合は、**「保存」ボタン**を押下後、画像の上部にエラー内容が表示されます。



エラー:

【事業者情報】【代表者】【会社名】は必ず入力してください。

### 3-3 ポータルの基本情報について

#### ■ 保存した情報の編集を再開する

〔R5補正ビルリノベ 申請書検索〕 タブを押下し、「申請書検索 画面」から申請書の検索項目を入力し、〔検索実行〕 ボタンを押下してください。

※全て空欄のまま検索することも可能です。

検索結果が表示されたら、編集を再開したい申請書の〔詳細〕 ボタンを押下してください。

〔編集〕 ボタンより保存した情報の編集を再開することができます。

### 3-4 ポータルの補足情報について

#### ■ 本手引きの画面イメージについて

本書には入力画面等のイメージを掲載していますが、お使いのPC環境により、文字の配置等が実際の画面と異なる場合があります。また、イメージは本書作成時であり、実際のポータル画面と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

#### ■ クリップボード設定について

「設備情報一覧 画面」でクリップボード機能を使用しますので、PCのクリップボード設定をONにしてください。

#### ■ タイムアウト（強制ログアウト）

入力途中で一時保存が可能ですので、こまめに保存することを推奨します。

約60分以上ポータルを操作せずにいると、セキュリティ上、自動でタイムアウトし、エラーが表示されます。入力途中でタイムアウトした場合、再入力が必要になりますので注意してください。

#### ■ アカウントロック

累計10回以上ログインに失敗すると、アカウントロックがかかり、ログインができなくなります。

アカウントロックは15分で解除されるため、15分以上経ってから正しい情報でログインしてください。

## 3-4 ポータルの補足情報について

## ■ 共同申請を行う場合のポータル登録方法

ポータルに登録する「事業者」（申請者）の情報には、以下の2種類があります。

- ① 事業者1 : 補助金の支払いを受ける事業者（「申請書登録画面」で登録する）
- ② 事業者2～5 : 「事業者1」以外の事業者（「事業者登録画面」で登録する）

また、補助対象建築物を実際に所有する事業者（建物所有者）を「**主体となる事業者**」といいます。「主体となる事業者」の場合、ポータル登録時に表示される以下の項目に、必ずチェックを入れてください。

主体となる事業者\*



※主体となる事業者の場合、チェックを入れてください

※ポータル上、事業者情報は複数登録することができますが、「主体となる事業者」は1申請につき1事業者のみ登録してください。

ポータルに登録する「事業者」の申請パターンの一部を以下に示します（★印＝「主体となる事業者」）。

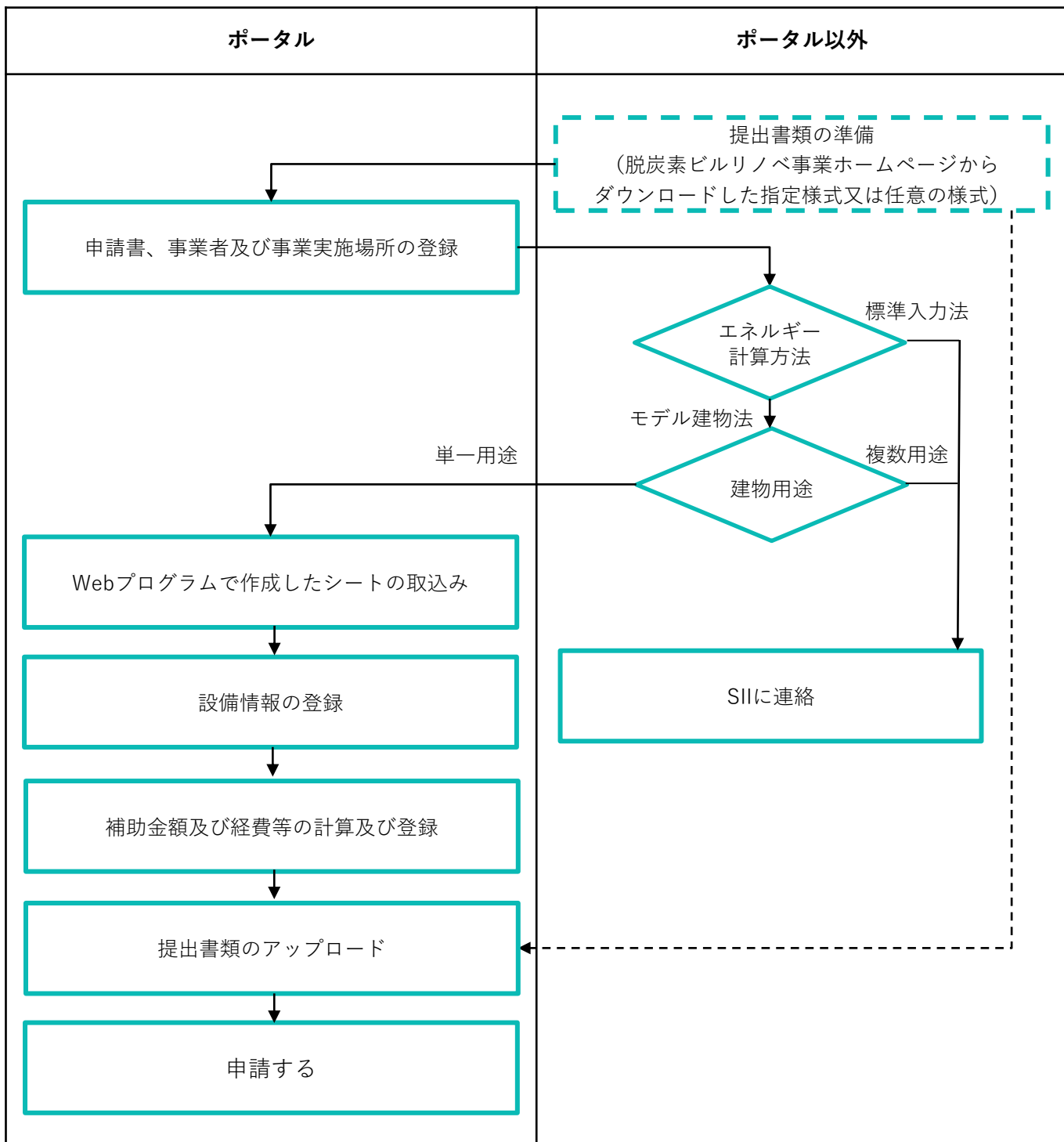
No.	申請のパターン	事業者1	事業者2
1	申請者が単独で申請	建物所有者★	-
2	リース事業者を利用して申請	リース事業者	建物所有者★
3	ESCO事業者を利用して申請	ESCO事業者	建物所有者★
4	信託財産である建築物で申請	建物所有者★ (受託者)	建物所有者 (受益者)

## 第4章 補助事業ポータルの入力手続き

---

## 4-1 申請書の登録について

この章では、ポータルの実際の入力方法について説明しています。  
ポータルの入力の流れは以下のとおりです。提出書類をご用意のうえ、書類に記載の内容と相違のない情報を各項目に入力してください。



## 4-1 申請書の登録について

ポータルにログイン後、[R5補正ビルリノベ 申請書作成] タブを押下し、「申請書登録画面」から申請書を新規作成します。項目ごとに記載されているガイドに従って入力してください。

※選択した申請単位や事業年度区分によって、入力する項目が一部異なります。

## ■ 基本情報

- \* 入力必須項目
- \* 一時保存時の必須項目

## 1 申請単位

【単独申請/共同申請】を選択します。

## 2 事業年度区分

【単年度/複数年度事業（全体2年）/複数年度事業（全体3年）】を選択します。

## 4-1 申請書の登録について

### ■ 手続担当者情報

手続担当者情報	
3	<p>手続担当* <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>※申請者が自ら申請手続きを行う場合、「無」を選択してください                  ※申請者から依頼された事業者が、申請者に代って申請手続きを行う場合、「有」を選択し、手続担当者の入力欄に事業者の情報を入力してください</p>
<b>手続担当を行う会社の会社情報</b>	
会社法人等番号*	<input type="text"/> <input type="button" value="法人情報検索"/> <p>※登記事項証明書に記載されている1桁の「会社法人等番号」を入力してください                  ※法人番号の最初1桁を取ったものが「会社法人等番号」になります                  ※個人事業主、法人格のない社団等(管理組合等)は「0」を入力してください</p>
法人情報	
郵便番号*	<input type="text"/> <input type="button" value="郵便番号検索"/> <p>※ハイフンは入力しないでください</p>
都道府県*	<input type="text" value="--なし--"/>
所在地	<p>市区町村*</p> <input type="text"/> <p>※(例)中央区                  ※20文字以内で入力してください</p> <p>町域・番地*</p> <input type="text"/> <p>※登記事項証明書の通り入力(例)銀座一丁目1番1号                  ※40文字以内で入力してください</p> <p>建物名・部屋番号</p> <input type="text"/> <p>※20文字以内で入力してください</p>
代表者	<p>会社名フリガナ*</p> <input type="text"/> <p>※全角カタカナで入力してください                  ※必ず「法人格」を省いて入力してください                  ※43文字以内で入力してください</p> <p>会社名*</p> <input type="text"/> <p>※法人格などは必ず正しく入力してください(例:株式会社〇〇)                  ※スペースを含む場合は除去された上で登録されます                  ※43文字以内で入力してください</p> <p>役職名*</p> <input type="text"/> <p>※「登記事項証明書」の同じ役職を選択してください                  ※「その他」を選択した場合は、35文字以内で「登記事項証明書」の同じ役職を入力してください                  ※役職がない場合は、「役職なし」を選択してください</p> <p>氏名カナ*</p> <input type="text"/> <p>※それぞれ15文字以内で入力してください</p> <p>氏名*</p> <input type="text"/> <p>※それぞれ10文字以内で入力してください</p>
<b>実際に手続担当となる担当者の情報</b>	
担当者住所	<p>郵便番号*</p> <input type="text"/> <input type="button" value="郵便番号検索"/> <p>※ハイフンは入力しないでください</p> <p>都道府県*</p> <input type="text" value="--なし--"/> <p>市区町村*</p> <input type="text"/> <p>※(例)中央区                  ※20文字以内で入力してください</p> <p>町域・番地*</p> <input type="text"/> <p>※(例)銀座一丁目1番1号                  ※40文字以内で入力してください</p> <p>建物名・部屋番号</p> <input type="text"/> <p>※20文字以内で入力してください</p>
担当者	<p>所属部署</p> <input type="text"/> <p>※42文字以内で入力してください</p> <p>役職名</p> <input type="text"/> <p>※35文字以内で入力してください</p> <p>氏名カナ*</p> <input type="text"/> <p>※それぞれ15文字以内で入力してください</p> <p>氏名*</p> <input type="text"/> <p>※それぞれ10文字以内で入力してください</p>
担当者連絡先	<p>電話番号*</p> <input type="text"/> <p>※ハイフンは入力しないでください</p> <p>携帯電話番号</p> <input type="text"/> <p>※ハイフンは入力しないでください</p> <p>メールアドレス*</p> <input type="text"/> <p>※携帯電話などのメールアドレスは登録できません                  ※確認のため再度メールアドレスを入力してください(コピー・貼付は不可) <input type="button" value="確認用"/></p>

### 3 手続担当

手続担当が【有】の場合、入力する項目が2点追加されます。

① 手続を担当する会社の会社情報

② 実際に手続担当となる担当者の情報

手続を担当する会社情報及び実際に手続担当となる担当者の情報を入力してください。



## 4-1 申請書の登録について

## ■ 事業者情報

事業者情報		4
5	主体となる事業者*	<p>共同申請の場合、補助金の支払いを受ける事業者を入力してください 登記事項証明書に記載されている住所、社名、代表者氏名を入力してください</p> <input type="checkbox"/> ※主体となる事業者の場合、チェックを入れてください
	補助事業内での役割*	--なし-- ※共同申請の場合、事業者ごとに事業における役割を選択してください
	会社法人等番号*	<input type="text"/> 法人情報検索 ※登記事項証明書に記載されている1桁の「会社法人等番号」を入力してください 法人番号の頭1桁を取ったものが、会社法人等番号になります ※個人事業主、法人格のない社団等(管理組合等)は「0」を入力してください
	法人情報	
所在地	郵便番号*	<input type="text"/> 郵便番号検索 ※ハイフン(-)は入力しないでください
	都道府県*	--なし--
	市区町村*	<input type="text"/> ※(例)中央区 ※20文字以内で入力してください
	町域・番地*	<input type="text"/> ※登記事項証明書通りの入力(例 銀座一丁目1番1号) ※40文字以内で入力してください
	建物名・部屋番号	<input type="text"/> ※20文字以内で入力してください
代表者	会社名フリガナ*	<input type="text"/> ※全角カタで入力してください ※必ず「法人格」を省いて入力してください ※45文字以内で入力してください
	会社名*	<input type="text"/> ※法人格などは必ず正しく入力してください(例 株式会社〇〇) ※スペースを含む場合は除去された上で登録されます ※45文字以内で入力してください
	役職名*	--なし-- ※「登記事項証明書」と同じ役職を選択してください ※「その他」を選択した場合は、35文字以内で「登記事項証明書」と同じ役職を入力してください ※役職がない場合は、「役職なし」を選択してください
	氏名カナ*	<input type="text"/> ※それぞれ15文字以内で入力してください
	氏名*	<input type="text"/> <input type="text"/> ※それぞれ10文字以内で入力してください

## 4 事業者登録

共同申請の場合、P.51「3-4 ポータルの補足情報について」を参照し、「事業者1」の情報から登録します。

「事業者2」以降の登録は、「申請書詳細画面」の「事業者登録」ボタンを押下し、行ってください。

## 5 主体となる事業者

原則、「建物所有者」を指します。共同申請の場合、P.51「3-4 ポータルの補足情報について」の表を参照し、チェックを入れてください。

## 補足

- 事業者は複数登録ができますが、主体となる事業者は1申請につき**1事業者**のみです。
- ESCO事業者やリース事業者等との共同申請の場合、建物所有者情報を入力する際に、主体となる事業者のチェックボックスにチェックを入れてください。
- 建物所有者が複数いる場合は、代表となる事業者にチェックを入れてください。

## 4-1 申請書の登録について

### 事業者情報

事業者	担当者住所	6 主体となる管理担当者	<input type="checkbox"/> 主体となる管理担当者の場合、チェックを入れてください <small>主体となる管理担当者とは、事業について最も把握している窓口の方が対象となります。SIIからの事業に関する連絡、提出物依頼、書類の送付などは原則として主体となる管理担当者宛てになります。</small>
		郵便番号*	<input type="text"/> <input type="button" value="郵便番号検索"/> ※ハイフンは入力しないでください
		都道府県*	--なし--
		市区町村*	<input type="text"/> ※(例 中央区) ※20文字以内で入力してください
		町域・番地*	<input type="text"/> ※(例 銀座一丁目1番1号) ※24文字以内で入力してください
		建物名・部屋番号	<input type="text"/> ※20文字以内で入力してください
	担当者	所属部署	<input type="text"/> ※42文字以内で入力してください
		役職名	<input type="text"/> ※35文字以内で入力してください
		氏名カナ*	<input type="text"/> ※それぞれ15文字以内で入力してください
		氏名*	<input type="text"/> ※それぞれ10文字以内で入力してください
	担当者連絡先	電話番号*	<input type="text"/> ※ハイフンは入力しないでください
		携帯電話番号	<input type="text"/> ※ハイフンは入力しないでください
メールアドレス*		<input type="text"/> <input type="button" value="確認用"/> ※携帯電話などのメールアドレスは登録できません ※確認のため再度メールアドレスを入力してください(コピー・貼り付け不可)	
業種大分類*	--なし--	※主となる業種を選択してください	
業種分類項目名*	--なし--		
業種中分類			
企業規模*	--なし--		

### 6 主体となる管理担当者

原則、SIIからの連絡や、提出物の依頼等をする際の連絡先となるため、事業について最も把握している事業者の登録画面でチェックを入れてください。

#### 補足

- 担当者情報は事業者ごとに登録できますが、主体となる管理担当者は1申請につき**1事業者のみ**です。
- 共同申請の場合は、2件目以降の事業者の管理担当者にチェックを入れることも可能です。

## 4-1 申請書の登録について

### ■ 事業計画概要/事業実施に関連する事項

事業計画概要	
7	<p>リース契約* <input type="checkbox"/> 有り</p> <p>※リース事業者は、「事業者1」に登録してください ※リース事業者を利用して共同申請を行う場合は、リース契約内容申告書、リース料金計算書の2種類の書類を作成、提出してください 様式は、SDのホームページから、様式をダウンロードして使用してください</p> <p>ESCO契約* <input type="checkbox"/> 無し</p> <p>※ESCO事業者を利用して共同申請を行う場合は、ESCO契約書(案)、ESCOサービス料金計算書の2種類の書類を作成、提出してください ※様式は自由です</p> <p>最長の法定耐用年数(処分制限期間)* 15 年</p> <p>※補助対象設備のうち、最長の処分制限期間を入力してください</p>
事業実施に関連する事項	
8	<p>補助金及び交付申請に関する同意確認</p> <p>同意確認1* <input type="checkbox"/> 交付規程、公募要領の内容をよく理解したうえ、本ポータルに入力し、入力情報に虚偽や不正はありません。 虚偽や不正があった場合は、交付決定後であっても補助金の一部もしくは全部が交付できなくなることを承諾のうえ、申請することに同意します。</p> <p>同意確認2* <input type="checkbox"/> 本申請に当たっては、当社内(共同申請の場合、全ての社内)で必要な承認または確認手続きを行っております。</p> <p>同意確認3* <input type="checkbox"/> 暴力団排除に関する誓約事項について熟読し、理解の上、これに了承している。 詳細はこちらをご覧ください。</p> <p>同意確認4* <input type="checkbox"/> 補助対象設備を購入する建築物は、新耐震基準の耐震性を満たしています。</p>
9	<p>事業実施に関連する事項</p> <p>他の補助金との関係* 当該事業に対し、直接的あるいは間接的に国の他の補助金等を受けている、又は受ける予定があるか <input type="checkbox"/> 無し</p> <p>※有りを選択した場合は、事業実施に関連する事項の書類を作成、提出してください 様式は、SDのホームページから、様式をダウンロードして使用してください</p> <p>過去の補助金との関係* 今回更新する前の設備に、過去に国から補助金の交付を受けているか <input type="checkbox"/> 無し</p> <p>※有りを選択した場合は、事業実施に関連する事項の書類を作成、提出してください 様式は、SDのホームページから、様式をダウンロードして使用してください</p> <p>許認可、権利関係等事業実施の前接となる事項* 事業実施に当たり、許認可(届出)、権利使用(又は取得等)が前接となる事項があるか <input type="checkbox"/> 無し</p> <p>※有りを選択した場合は、事業実施に関連する事項の書類を作成、提出してください 様式は、SDのホームページから、様式をダウンロードして使用してください</p> <p>その他、実施上問題となる事項* その他、実施上問題となる事項があるか <input type="checkbox"/> 無し</p> <p>※有りを選択した場合は、事業実施に関連する事項の書類を作成、提出してください 様式は、SDのホームページから、様式をダウンロードして使用してください</p>

### 7 リース契約/ESCO契約

リース契約及びESCO契約の【有り/無し】を選択してください。

### 8 同意確認1/同意確認2/同意確認3/同意確認4

補助金及び交付申請に関する同意確認内容をよく読み、チェックを入れてください  
(「同意する」の意)。  
同意しない場合は、申請ができません。

### 9 事業実施に関連する事項

事業実施に関連する事項の【有り/無し】を選択してください。  
※【有り】を選択した場合は、事業実施に関連する事項の書類を作成し、提出してください。  
指定様式は、脱炭素ビルリノベ事業ホームページからダウンロードのうえ、使用してください。

## 4-1 申請書の登録について

### ■ 資金情報/経費情報

資金情報
10

資金調達計画	本補助金*	【事業全体経費】 円 【備考】
	自己資金*	【事業全体経費】 円 【備考】
	借入金*	【事業全体経費】 円
	補助対象設備の担保の有無*	【備考】は108文字以内で入力してください
	その他*	【事業全体経費】 円 【備考】
	支払合計*	【事業全体経費】 円 【備考】
	借入先金融機関	
	借入先金融機関支店名	

経費情報
11

全体経費情報	補助事業に要する経費 (円)	補助対象経費 (円)	補助金額 (円)
1年目			
合計			

確認
一時保存
表示経費の最新化

Sustainable open Innovation Initiative
sii

#### 10 資金情報

資金情報のうち、本補助金は設備情報の登録及び補助金額算出後に入力します。そのため、補助金額算出前の時点では全項目0円を入力してください。

#### 11 経費情報

経費情報は設備情報を登録後、[表示経費の最新化] ボタンを押下すると、自動計算されます。入力項目ではありません。

必要な項目への入力が完了後、[確認] ボタン→ [保存] ボタンを押下してください。入力内容の保存完了後、「申請書詳細 画面」に遷移します。

## 4-2 事業者情報の登録について

共同申請の場合は、[事業者登録] ボタンを押下し、「事業者2」以降の事業者情報を登録してください。

**sii 業務用建築物の脱炭素改修加速化事業**  
環境共創イニシアチブ

ホーム R5 補正ビルリノベ 申請書検索 R5 補正ビルリノベ 申請書作成

### 申請書詳細画面

公募要領、交付申請の手引きのほか、関連する各手引きが用意されています。  
全ての関連する書類等をよくご覧いただいた上で、交付申請を行ってください。

<https://bl-renos.jp/about/#material>

編集 事業者登録 設備情報一覧 ファイル添付

なお、事業者が3者以上の場合は、[入力項目追加] ボタンを押下し、追加した項目に事業者情報を登録してください。

**sii 業務用建築物の脱炭素改修加速化事業**  
環境共創イニシアチブ

ホーム R5 補正ビルリノベ 申請書検索 R5 補正ビルリノベ 申請書作成

### 事業者登録画面

戻る 保存 入力項目追加

ログアウト

## 4-3 事業実施場所の登録について

- ① 建物所有者を「主体となる事業者」と登録したうえで、「**実施場所登録**」ボタンを押下し、対象の建物情報を登録します。

**申請書詳細画面**

公募要領、交付申請の手引きのほか、関連する各手引きが用意されています。  
全ての関連する書類等をよくご覧いただいた上で、交付申請を行ってください。  
<https://bl-renos.jp/about/#material>

編集 事業者登録 設備情報一覧 ファイル添付 申請する

事業者一覧	
事業者1	株式会社〇〇リース (事業実施場所) リース事業者
事業者2	〇〇株式会社 (事業実施場所) <b>建物所有者</b> <b>実施場所登録</b>

- ② 「延べ面積」には、建築物省エネ法に基づく延べ面積を入力してください。

**実施場所登録画面**

戻る 保存

\*は入力必須項目です  
補助事業実施場所登録-編集

建物概要	建築物の名称*	<input type="text"/>	※20文字以内で入力してください 入力した建築物の名称が、「補助事業の名称」になります 導入設備を設置して、使用する場所の名称を入力してください 例: ●●工場 ●●生産工場	
	所在地	郵便番号*	<input type="text"/> <input type="button" value="郵便番号検索"/>	※ハイフン(-)は入力しないでください ※導入設備を設置して、使用する場所の住所を入力してください
		都道府県*	一なし---	
		市区町村*	<input type="text"/>	※(例 中央区) ※20文字以内で入力してください
	町域・番地*	<input type="text"/>	※(例 銀座一丁目1番1号) ※40文字以内で入力してください	
評価対象	評価対象*	一棟評価		
	延べ面積*	<input type="text"/>	※小数点以下2桁で入力してください	
	評価対象面積比率*			
	用途数*	単一		
	主たる用途*	一なし---		
	用途説明*	一なし---		

戻る 保存

次ページから設備情報登録について説明します。

以下の場合、P.103「4-8 書類の添付と申請について」に進んでください。

- 標準入力法で申請する場合
- 複数用途の建築物について申請する場合

## 4-4 設備情報の登録について

本事業では、Webプログラムを使用しエネルギー計算を行います。  
モデル建物法で単一用途の建築物について省エネルギー計算を行う場合は、改修前の「モデル建物法入力シート」をポータルに取り込むことで、設備情報の登録が可能です。P.28の案内に従って入力シートを作成したうえ、以下を参照し、申請手続きを進めてください。

## ■ 入力シートの取込

- ① ポータルの「申請書詳細 画面」の「設備情報一覧」ボタンを押下します。

申請書詳細 画面

公募要領、交付申請の手引きのほか、関連する各手引きが用意されています。  
全ての関連する書類をよくご覧いただいた上で、交付申請を行ってください。  
<https://bl-renos.jp/about/#material>

編集      事業者登録      **設備情報一覧**      ファイル添付

- ② 「入力シート取込」ボタンを押下します。

「入力シート取込」ボタンから改修前の設備情報を取り込んでください。

戻る      **入力シート取込**

基本情報

申請書番号	XXXXXXXXXX
承認ステータス	仮登録
申請日	2024年04月01日
申請単位	共同申請

- ③ 「ファイル選択」ボタンを押下し、Webプログラムで作成した入力シート選択してください。  
添付が確認できたら「取込」ボタンを押下してください。

補助事業概要

添付ファイルを選択

添付書類タイプ	20モデル建物法入力シート
ファイル	<b>ファイルを選択</b> Webプロ…mmdd.xlsx      備考: _____

戻る      **取込**

## 補足

- 取込可能なデータ形式は、Excelファイル形式（拡張子が「.xlsx」）です。
- 作成済みの「モデル建物法入力シート」は、データで保存しておくことを推奨します。
- 20.モデル建物法入力シートの容量制限は5MBまでです。

## 4-4 設備情報の登録について

## ■ 入力シート取込後のステータス

入力シートの取り込みには一定の時間がかかりますので、適宜ページを更新して確認してください。

## &lt; 取込中画面 &gt;

🔔 ファイルの取込には時間がかかる場合があります。

戻る

基本情報		
管理情報	申請書番号	XXXXXXXXXX
	承認ステータス	仮登録
	申請日	2024年04月01日
	申請単位	共同申請
	事業年度区分	複数年度事業(全体3年)
	事業完了予定日	2027年01月31日
	文書管理番号	

正しく取込が完了すると、「**設備情報一覧画面**」に切り替わります。

📁 設備情報一覧画面

戻る      編集      入力シート削除

基本情報		
管理情報	申請書番号	XXXXXXXXXX
	承認ステータス	仮登録
	申請日	2024年04月01日
	申請単位	共同申請
	事業年度区分	複数年度事業(全体3年)
	事業完了予定日	2027年01月31日
	文書管理番号	
補助事業名		

入力シートの取込に失敗した場合は、再度取込を行ってください。



## 4-4 設備情報の登録について

### ■ Webプログラムで作成した入力シートの取込確認

正常に取込が完了すると「**設備情報一覧画面**」に情報が反映され、設備情報のステータスが取込完了になります。

#### < 設備情報 >

設備情報				ステータス
設備	遷移先			
外皮	開口部	開口部(窓)詳細画面	取込完了	入力完了
	断熱材	断熱材詳細画面		
	外皮	外皮詳細画面		
高効率設備	空調熱源	空調熱源詳細画面	取込完了	入力完了
	空調外気処理	空調外気処理詳細画面		
	空調ポンプ	空調ポンプ詳細画面		
	空調送風機	空調送風機詳細画面		
	換気	換気詳細画面		
	照明	照明詳細画面		
その他	BEMS	BEMS詳細画面	取込完了	入力完了
	給湯	給湯詳細画面		
	昇降機	昇降機詳細画面		
	太陽光発電	太陽光発電詳細画面		
コージェネレーション設備	コージェネレーション設備詳細画面			

改修前の評価結果に数値が反映されます。

#### < 省エネルギー情報 >

省エネルギー情報				
評価結果		改修前	改修後	
	年間熱負荷係数【BPI <sub>m</sub> 】	0.96		
	一次エネルギー消費量【BEI <sub>m</sub> 】	0.99		
	一次エネルギー消費量【誘導BEI <sub>m</sub> 】	0.99		
	一次エネルギー消費量【誘導BEI <sub>m</sub> の基準値】	0.60		
	空調設備【BEI <sub>m</sub> /AC】	1.01		
	機械換気設備【BEI <sub>m</sub> /V】	0.70		
	照明設備【BEI <sub>m</sub> /L】	0.91		
	給湯設備【BEI <sub>m</sub> /HW】	1.38		
	昇降機【BEI <sub>m</sub> /EV】	2.00		
	太陽光発電	あり		
	コージェネレーション設備	あり		

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ Webプログラムで作成した入力シートの取込確認

入力シートの「様式A\_基本情報」に入力した情報が反映されます。

#### <入力情報>

入力情報			
建物概要	シート作成月日		
	入力責任者		
	建物名称		
	建築物所在地	都道府県	
		市区町村	
		市区町村以降	
	省エネルギー基準地域区分		6地域
	年間日射地域区分		A3区分
	延べ面積[m <sup>2</sup> ]		10000.82
	建築基準法施行規則別記 様式に定める用途	記号	08470
		用途の区分	事務所
	モデル建物法で適用する建 物モデルの種類	建物用途	事務所モデル
		室用途(集会所等の場合のみ)	
	計算対象部分の床面積[m <sup>2</sup> ]		10000.82
	計算対象部分の空調対象床面積[m <sup>2</sup> ]		7000.32
	計算対象部分の階数	地上	7
		地下	
	計算対象部分の階高の合計[m]		30.2
計算対象部分の外周長さ[m]		150.9	
計算対象部分の非空調コア 部	方位	東	
	長さ[m]	20.4	

## 4-4 設備情報の登録について

## ■ 入力シートの削除方法

① 登録した設備情報を削除したい場合、[入力シート削除] ボタンを押下します。

設備情報一覧 画面

戻る 編集 **入力シート削除**

基本情報

管理情報	申請書番号	XXXXXXXXXX
	承認ステータス	仮登録
	申請日	2024年04月01日
	申請単位	共同申請
	事業年度区分	複数年度事業(全体3年)
	事業完了予定日	2027年01月31日
	文書管理番号	
補助事業名		

② [入力シート削除] ボタンを押下すると、確認内容がダイアログで表示されます。  
削除で問題ない場合、[OK] ボタンを押下してください。

XXXXXXXXXXの内容

登録した設備情報が削除されますがよろしいですか？

**OK** キャンセル

③ 削除が完了すると、入力シート取込画面に戻ります。再度入力シートを取り込んでください。

「入力シート取込」ボタンから改修前の設備情報を取り込んでください。

戻る **入力シート取込**

基本情報

申請書番号	XXXXXXXXXX
承認ステータス	仮登録

## 補足

[入力シート削除] ボタンを押下すると、登録した設備情報が全て削除されます。

## 4-4 設備情報の登録について

## ■ 設備情報

「設備情報一覧画面」の設備情報の中にある**遷移先**の各項目名を押下し、導入予定の設備情報を登録してください。以下に補助対象設備の該当箇所を示します。

補助対象外設備については、追加、更新又は撤去する場合に情報を登録してください。

設備情報一覧画面

戻る 編集 入力シート削除

基本情報

設備情報

設備	遷移先	ステータス
外皮	開口部	開口部(窓)詳細画面
	断熱材	断熱材詳細画面
	外皮	外皮詳細画面
高効率設備	空調熱源	空調熱源詳細画面
	空調外気処理	空調外気処理詳細画面
	空調ポンプ	空調ポンプ詳細画面
	空調送風機	空調送風機詳細画面
	換気	換気詳細画面
その他	照明	照明詳細画面
	BEMS	BEMS詳細画面
	給湯	給湯詳細画面
	昇降機	昇降機詳細画面
	太陽光発電	太陽光発電詳細画面
	コージェネレーション設備	コージェネレーション設備詳細画面

## &lt; 補助対象設備の該当箇所 &gt;

- 断熱窓 ⇒ 開口部（窓）詳細画面
- 断熱材 ⇒ 断熱材詳細画面
- 高効率空調 ⇒ 空調熱源詳細画面
- 制御機能付きLED照明器具 ⇒ 照明詳細画面
- BEMS ⇒ BEMS詳細画面

※改修前のBPIが1.0超の場合は、断熱窓又は断熱材の導入が必須です。

## 4-4 設備情報の登録について

## ■ 型番マスタ検索

導入予定の補助対象設備の情報を登録する場合、**型番マスタ検索**を利用して入力します。利用方法は以下のとおりです。

ここでは、空調熱源を例として**〔空調熱源詳細画面〕**を押下後の画面から説明します。型番情報は脱炭素ビルリノベ事業ホームページで確認することができます。

① **〔編集〕** ボタンを押下し、導入する設備を登録します。

設備情報詳細 画面

戻る 編集

申請書情報

管理情報

申請書番号	XXXXXXXXXX
承認ステータス	仮登録
補助事業名称	
事業年度区分	複数年度事業(全体3年)
設備区分	空調熱源

改修前 設備一覧

② 改修後 設備一覧の型番利用チェックボックスにチェックを入れ、**〔型番マスタ検索〕** ボタンを押下します。

改修後 設備一覧

※設備数がない場合は0を入力してください

No*	熱源機器名称	型番利用	型番 型番マスタ検索	熱源機種	台数 【台】	一台当たりの定格能力 【kW/台】		一台当たりの定格消費電力 【kW/台】		一台当たりの定格燃料消費量 【kW/台】		既存
						冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房	
1	熱源1	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト		1							
2	熱源2	<input type="checkbox"/>		--なし--	1							
3	熱源3	<input type="checkbox"/>		--なし--	1							
4	熱源4	<input type="checkbox"/>		--なし--	1							
5	熱源5	<input type="checkbox"/>		--なし--	1							
6	熱源6	<input type="checkbox"/>		--なし--	1							

戻る 保存

※改修前後の情報はWebプログラムのモデル建物法の入力シートを取り込んだ場合、入力シートの内容が反映されています。

## 4-4 設備情報の登録について

## ■ 型番マスタ検索

- ③ 「型番マスタ検索」ウィンドウが表示され、検索項目を入力し、**「検索実行」** ボタンを押下すると製品型番を検索することができます。

※メーカー名は入力必須項目です。

型番マスタ検索

閉じる

検索条件 検索実行

▼ 検索項目

設備区分	高効率空調
種別	--なし--
メーカー名*	<input type="text"/> ※株式会社等の法人格は入力せずに検索してください
製品名	<input type="text"/> ※製品名はメーカー発行のカタログに記載のものすべてか一部を入力し検索してください
型番	<input type="text"/> ※型番はメーカー発行のカタログに記載のものすべてか一部を入力し検索してください 例: ABC123-LMNxyz → ABC123 で検索

検索実行

- ④ 「検索結果」から導入予定の製品型番の**「コピー」** ボタンを押下します。

型番マスタ検索

閉じる

検索条件 検索実行

▼ 検索項目

設備区分	高効率空調
種別	吸収冷凍機
メーカー名*	〇〇空調 ※株式会社等の法人格は入力せずに検索してください
製品名	<input type="text"/> ※製品名はメーカー発行のカタログに記載のものすべてか一部を入力し検索してください
型番	<input type="text"/> ※型番はメーカー発行のカタログに記載のものすべてか一部を入力し検索してください 例: ABC123-LMNxyz → ABC123 で検索

検索実行

検索結果

No.	コピー	設備区分	種別	メーカー名	製品名	型番
1	<span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">コピー</span>	高効率空調	吸収冷凍機	〇〇空調	〇〇〇〇〇	KUCH0-X01
2	<span style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">コピー</span>	高効率空調	吸収冷凍機	〇〇空調	〇〇〇〇〇	KUCH0-X01

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 型番マスタ検索

- ⑤ [コピー] ボタンを押下すると、確認内容がダイアログで表示されます。  
問題ない場合、[OK] ボタンを押下し、製品型番情報を反映させてください。

- ⑥ 「設備情報一覧画面」に戻り、対象設備の [ペースト] ボタンを押下すると、ダイアログが表示されるので [OK] ボタンを押下します。

No*	熱源機器名称	型番利用	型番 型番マスタ検索	[redacted] の内容				一台当たりの定格消費電力 【kW/台】		一台当たりの定格燃料消費量 【kW/台】		既存
				熱源種別	台数 【台】	冷房	暖房	冷房	暖房			
1	熱源1	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト	吸収	1	2215.0	0.0	0.0	0.0	1517.90	0.00	
2	熱源2	<input type="checkbox"/>		吸収	1	3.60	4.00	0.81	0.81	0.00	0.00	
3	熱源3	<input type="checkbox"/>		パッケージエアコン(空冷)	1	5.90	6.30	1.37	1.34	0.00	0.00	
4	熱源4	<input type="checkbox"/>		ガスヒートポンプ冷暖房機	1	3.60	4.00	0.81	0.81	0.00	0.00	
5	熱源5	<input type="checkbox"/>		ウォーターリングユニット(空冷式)	1	3.60	4.00	0.81	0.81	0.00	0.00	
6	熱源6	<input type="checkbox"/>		ターボ冷凍機	1	3.60	4.00	0.81	0.81	0.00	0.00	

- ⑦ コピーした製品型番情報が反映されます。型番登録マスタの利用方法は以上です。

No*	熱源機器名称	型番利用	型番 型番マスタ検索	熱源種別	台数 【台】	一台当たりの定格能力 【kW/台】		一台当たりの定格消費電力 【kW/台】		一台当たりの定格燃料消費量 【kW/台】		既存	1年目
						冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房		
1	熱源1	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト KUCHO-X01	吸収式冷凍機	1	2215.0	0.0	0.0	0.0	1517.90	0.00		
2	熱源2	<input type="checkbox"/>		一なし	1								
3	熱源3	<input type="checkbox"/>		一なし	1								
4	熱源4	<input type="checkbox"/>		ガスヒートポンプ冷暖房機	1	3.60	4.00	0.81	0.81	0.00	0.00		
5	熱源5	<input type="checkbox"/>		ウォーターリングユニット(空冷式)	1	3.60	4.00	0.81	0.81	0.00	0.00		
6	熱源6	<input type="checkbox"/>		ターボ冷凍機	1	3.60	4.00	0.81	0.81	0.00	0.00		

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する（断熱窓）

① [編集] ボタンを押下し、導入する設備を登録します。

戻る **編集**

申請書情報

管理タブ

申請書番号	[REDACTED]
承認ステータス	仮登録
補助事業名称	
事業年度区分	複数年度事業(全体3年)
設備区分	開口部(窓)

② 導入する断熱窓の**手法**をプルダウンから選択し、登録します。  
 ※Uw値での手法を選択した場合は、手順⑥の入力が必要です。

#### <手法の選択肢>

1. --なし--
2. ガラス交換 (Ug値)
3. ガラス交換 (Uw値)
4. 外窓交換 (Ug値)
5. 外窓交換 (Uw値)
6. 内窓設置

改修後 設備一覧

No*	建具名称	手法	型番 型番マスタ検索	幅 [m]	高さ [m]	窓面積 [㎡]	建具の種類	窓(ガラス+建具)の性能		
								ガラスの種類	ガラスの性能 熱貫流率 [w/(㎡×K)]	日射熱取得率 [-]
1	窓A	ガラス交換(Ug値)	ベスト	5.00	3.00		--なし--			
2	窓B	ガラス交換(Ug値)	ベスト			5.32	--なし--			
3	窓C	内窓設置	ベスト	5.00	3.00					

--なし--を選択する場合、補助対象外設備となるため、補助金の支払いはありません。

補足

No*	建具名称	手法	型番 型番マスタ検索	幅 [m]	高さ [m]	窓面積 [㎡]	建具の種類	窓(ガラス+建具)の性能	
								ガラスの種類	熱貫流率 [w/(㎡×K)]
1	窓A	--なし--		5.00	3.00	0.00	複層製(複層ガラス)	3W6G06	

#### 該当するケース

- 設備の更新をしない場合（既存設備から変更がない場合）



## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する（断熱窓）

③ [型番マスタ検索] ボタンから製品情報を検索し、ペーストしてください。

※Uw値での手法を選択した場合は、入力の手順が異なりますので事前にSIIにご連絡ください。

No*	建具名称	手法	型番 型番マスタ検索	幅 [m]	高さ [m]	窓面積 [㎡]	建具の種類	窓(ガラス+建具)の性能		
								ガラスの性能		
								ガラスの種類	熱貫流率 [W/(㎡×K)]	日射熱取得率 [-]
1	窓A	ガラス交換(Ug値)	ペースト KAIKO-X01	5.00	3.00		--なし--			1.30
2	窓B	外窓交換(Ug値)	ペースト KAIKO-X01			5.32	--なし--			1.30
3	窓C	内窓設置	ペースト KAIKO-X01	5.00	3.00		樹脂製(複層ガラス)			

④ 窓面積 [㎡] をWebプログラム 入力シートに登録していない場合、入力します。

Webプログラム入力シートで入力している場合は、ポータルにも反映されています。

No*	建具名称	手法	型番 型番マスタ検索	幅 [m]	高さ [m]	窓面積 [㎡]	建具の種類	窓(ガラス+建具)の性能		
								ガラスの性能		
								ガラスの種類	熱貫流率 [W/(㎡×K)]	日射熱取得率 [-]
1	窓A	ガラス交換(Ug値)	ペースト KAIKO-X01	5.00	3.00	15.00	--なし--			1.30
2	窓B	外窓交換(Ug値)	ペースト KAIKO-X01			5.32	--なし--			1.30
3	窓C	内窓設置	ペースト KAIKO-X01	5.00	3.00	15.00	樹脂製(複層ガラス)			

⑤ 建具の種類を入力します。

プルダウンから選択してください。

No*	建具名称	手法	型番 型番マスタ検索	幅 [m]	高さ [m]	窓面積 [㎡]	建具の種類	窓(ガラス+建具)の性能		
								ガラスの性能		
								ガラスの種類	熱貫流率 [W/(㎡×K)]	日射熱取得率 [-]
1	窓A	ガラス交換(Ug値)	ペースト KAIKO-X01	5.00	3.00	15.00	樹脂製(複層ガラス)			1.30
2	窓B	外窓交換(Ug値)	ペースト KAIKO-X01			5.32	金属樹脂複合製(複層ガラス)			1.30
3	窓C	内窓設置	ペースト KAIKO-X01	5.00	3.00	15.00	樹脂製(複層ガラス)			

⑥ Uw値での手法を選択した場合は、窓（ガラス+建具）の性能を入力します。

手法	型番 型番マスタ検索	幅 [m]	高さ [m]	窓面積 [㎡]	建具の種類	窓(ガラス+建具)の性能		
						ガラスの性能		
						ガラスの種類	熱貫流率 [W/(㎡×K)]	日射熱取得率 [-]
ガラス交換(Ug値)	ペースト KAIKO-X01	5.00	3.00	15.00	樹脂製(複層ガラス)			1.30
ガラス交換(Uw値)	ペースト KAIKO-X01			5.32	金属樹脂複合製(複層ガラス)			
内窓設置	ペースト KAIKO-X01	5.00	3.00	15.00	樹脂製(複層ガラス)			1.50

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する（断熱窓）

⑦ 建具等個数を入力します。

窓面積 [㎡]	窓(ガラス+建具)の性能					建具等個数	施工面積 [㎡]				行削除	
	建具の種類	ガラスの性能			熱貫流率 [ W / (㎡ × K) ]		日射熱取得率 [ - ]	既存	1年目	2年目		3年目
		ガラスの種類	熱貫流率 [ W / (㎡ × K) ]	日射熱取得率 [ - ]								
15.00	樹脂製(複層ガラス)		1.30			30					<input type="checkbox"/>	
5.32	金属樹脂複合製(複層ガラス)		1.30			30					<input type="checkbox"/>	
15.00	樹脂製(複層ガラス)				1.50	50					<input type="checkbox"/>	

⑧ 製品型番情報が反映されていることを確認し、導入する設備の**施工面積** [㎡] を入力します。  
**窓面積**と**施工面積**は同じ面積数を入力します。

既存：現在の設備を変更しない場合、入力してください。

1年目～3年目：設備導入を実施する年度に**施工面積** [㎡] を入力してください。

導入がない年度は「0」を入力してください。

窓面積 [㎡]	窓(ガラス+建具)の性能					建具等個数	施工面積 [㎡]				行削除	
	建具の種類	ガラスの性能			熱貫流率 [ W / (㎡ × K) ]		日射熱取得率 [ - ]	既存	1年目	2年目		3年目
		ガラスの種類	熱貫流率 [ W / (㎡ × K) ]	日射熱取得率 [ - ]								
15.00	樹脂製(複層ガラス)		1.30			30	0.00	15.00	0.00	0.00	<input type="checkbox"/>	
5.32	金属樹脂複合製(複層ガラス)		1.30			30	0.00	5.32	0.00	0.00	<input type="checkbox"/>	
15.00	樹脂製(複層ガラス)				1.50	50	0.00	0.00	15.00	0.00	<input type="checkbox"/>	

⑨ 全ての項目を入力し、**「保存」ボタン**を押下します。

申請書情報

管理情報

申請書番号	XXXXXXXXXX
承認ステータス	仮登録
補助事業名称	
事業年度区分	複数年度事業(全体3年)
設備区分	開口部(窓)

改修前 設備一覧

No	建具名称	幅 [m]	高さ [m]	窓面積 [㎡]	建具の種類	窓(ガラス+建具)の性能			窓(ガラス+建具)の性能			備考
						ガラスの性能		熱貫流率 [ W / (㎡ × K) ]	ガラスの性能		熱貫流率 [ W / (㎡ × K) ]	
						ガラスの種類	熱貫流率 [ W / (㎡ × K) ]		日射熱取得率 [ - ]	日射熱取得率 [ - ]		
1	窓A	5.00	3.00	15.00	アルミ							
2	窓B			5.32	T				5.95	0.78		
3	窓C	5.00	3.00	15.00	樹脂			2.45	0.32			

改修後 設備一覧

No*	建具名称	手法	型番 型番マスタ検索	幅 [m]	高さ [m]	窓面積 [㎡]	建具の種類	窓(ガラス+建具)の性能			窓(ガラス+建具)の性能		
								ガラスの性能		熱貫流率 [ W / (㎡ × K) ]	ガラスの性能		熱貫流率 [ W / (㎡ × K) ]
								ガラスの種類	熱貫流率 [ W / (㎡ × K) ]		日射熱取得率 [ - ]	日射熱取得率 [ - ]	
1	窓A	ガラス交換(L&U値)	ベスト KAIKO-Y01	5.00	3.00	15.00	樹脂製(複層ガラス)			1.30			
2	窓B	ガラス交換(L&U値)	ベスト KAIKO-X01			5.32	金属樹脂複合製(複層ガラス)			1.30			
3	窓C	内窓設置	ベスト KAIKO-X01	5.00	3.00	15.00	樹脂製(複層ガラス)						1.50

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する（断熱窓）

- ⑩ [保存] ボタンを押下すると、確認内容がダイアログで表示されます。  
問題ない場合、[OK] ボタンを押下してください。

- ⑪ 保存が完了すると、入力内容が登録されます。

改修後 設備一覧														
補助対象	No	建具名称	手法	型番	幅 [m]	高さ [m]	窓面積 [㎡]	窓(ガラス+建具)の性能			窓(ガラス+建具)の性能			
								建具の種類	ガラスの性能		熱貫流率 [W/(㎡×K)]	日射熱取得率 [-]	熱貫流率 [W/(㎡×K)]	日射熱取得率 [-]
ガラスの種類	熱貫流率 [W/(㎡×K)]	日射熱取得率 [-]												
✓	1	窓A	ガラス交換(Ug値)	KAIKO-X01	5.00	3.00	15.00	樹脂製(複層ガラス)		1.30				
✓	2	窓B	ガラス交換(Ug値)	KAIKO-X01			5.32	金属樹脂複合製(複層ガラス)		1.30				
✓	3	窓C	内窓設置	KAIKO-X01	5.00	3.00	15.00	樹脂製(複層ガラス)					1.50	

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する（断熱材）

① [編集] ボタンを押下し、導入する設備を登録します。

戻る		<b>編集</b>	
申請書情報			
管理情報	申請書番号	[REDACTED]	
	承認ステータス	仮登録	
	補助事業名称		
	事業年度区分	複数年度事業(全体3年)	
	設備区分	断熱材	

② [型番マスタ検索] ボタンから製品情報を検索し、ペーストしてください。

No*	断熱材名称	型番利用	型番 型番マスタ検索	部位種別	断熱材種類 (大分類)	断熱材種類 (小分類)	熱伝導率 [W/(m×K)]	厚み [mm]	熱貫流率 [W/(m <sup>2</sup> ×K)]
1	断熱材1	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト DANNETSU-X01	外壁	吹付け硬質ウレタンフォーム		0.0220	50 推奨:0	
2	断熱材2	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト DANNETSU-X01	外壁	グラスウール断熱材通常品		0.0380	25 推奨:0	

③ 実際に施工する厚さを厚み [mm] に入力してください。

No*	断熱材名称	型番利用	型番 型番マスタ検索	部位種別	断熱材種類 (大分類)	断熱材種類 (小分類)	熱伝導率 [W/(m×K)]	厚み [mm]	熱貫流率 W/(m <sup>2</sup> ×K)]
1	断熱材1	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト DANNETSU-X01	外壁	吹付け硬質ウレタンフォーム		0.0220	40 推奨:0	
2	断熱材2	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト DANNETSU-X01	外壁	グラスウール断熱材通常品		0.0380	20 推奨:0	

④ 製品型番情報が反映されていることを確認し、導入する設備の**施工面積** [m<sup>2</sup>] を入力します。

既存：現在の設備を変更しない場合、入力してください。

1年目～3年目：設備導入を実施する年度に**施工面積** [m<sup>2</sup>] を入力してください。

導入がない年度は「0」を入力してください。

断熱材種類 (大分類)	断熱材種類 (小分類)	熱伝導率 [W/(m×K)]	厚み [mm]	熱貫流率 [W/(m <sup>2</sup> ×K)]	施工面積[m <sup>2</sup> ]				行削除
					既存	1年目	2年目	3年目	
吹付け硬質ウレタンフォーム		0.022	40 推奨:0		0.00	1,000.00	0.00	0.00	<input type="checkbox"/>
グラスウール断熱材通常品		0.038	20 推奨:0		0.00	600.00	440.00	440.00	<input type="checkbox"/>

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する（断熱材）

⑤ 全ての項目を入力し、「保存」ボタンを押下します。

申請書情報

申請書番号	[REDACTED]
承認ステータス	仮登録
補助事業名称	
事業年度区分	複数年度事業(全体3年)
設備区分	断熱材

改修前 設備一覧

No	断熱材名称	部位種別	断熱材種類 (大分類)	断熱材種類 (小分類)	熱伝導率 [W/(m×K)]	厚み [mm]	熱貫流率 [W/(㎡×K)]	備考
1	断熱材1	屋根	押出法ポリスチレンフォーム断熱材	押出法ポリスチレンフォーム1種		50		
2	断熱材2	外壁	グラスウール断熱材通常品			25		

改修後 設備一覧

No*	断熱材名称	型番利用	型番 型番マスタ検索	部位種別	断熱材種類 (大分類)	断熱材種類 (小分類)	熱伝導率 [W/(m×K)]	厚み [mm]	熱貫流率 [W/(㎡×K)]	施工	
										既存	1年目
1	断熱材1	<input checked="" type="checkbox"/>	ペーシ DANNETSU-X01	外壁	吹付け硬質ウレタンフォーム		0.0220	40 推奨:0		0.00	1,000.00
2	断熱材2	<input checked="" type="checkbox"/>	ペーシ DANNETSU-X01	外壁	グラスウール断熱材通常品		0.0380	20 推奨:0		0.00	1,000.00

戻る **保存** 行追加

⑥ 「保存」ボタンを押下すると、確認内容がダイアログで表示されます。  
問題ない場合、「OK」ボタンを押下してください。

建築物の脱炭素改修加速化事業

この内容で保存してよろしいですか?

**OK** キャンセル

戻る 保存

⑦ 保存が完了すると、入力内容が登録されます。

改修後 設備一覧

補助対象	No	断熱材名称	型番利用	型番	部位種別	断熱材種類 (大分類)	断熱材種類 (小分類)	熱伝導率 [W/(m×K)]	厚み [mm]	熱貫流率 [W/(㎡×K)]	施工	
											既存	1年目
✓	1	断熱材1	✓	DANNETSU-X01	外壁	吹付け硬質ウレタンフォーム		0.022	40		0.00	1000
✓	2	断熱材2	✓	DANNETSU-X01	外壁	グラスウール断熱材通常品		0.038	20		0.00	1000

## 4-4 設備情報の登録について

## ■ 設備情報を登録する（外皮）

① [編集] ボタンを押下し、断熱窓及び断熱材で入力した設備情報を参照のうえ、入力します。



戻る      **編集**

申請書情報

管理情報

申請書番号	XXXXXXXXXX
承認ステータス	仮登録
補助事業名称	
事業年度区分	複数年度事業(全体3年)
設備区分	外皮

② 建物平面図及び建物立面図を確認のうえ、外皮の方位、面積等について誤りがないか確認してください。

改修後 設備一覧

No*	外皮名称	方位	幅 [m]	高さ [m]	外皮面積 [㎡]	断熱仕様名称	建具仕様名称	建具等個数	ブラインドの有無	日除け効果係数		行削除
										冷房	暖房	
1	西面外壁	西			840.00	断熱材2	窓A	10	有			<input type="checkbox"/>
2		一なし				一なし	窓B	10	有			<input type="checkbox"/>
3		一なし				一なし	窓C	10	有			<input type="checkbox"/>
4	東面外壁	東			840.00	断熱材2	窓A	10	有			<input type="checkbox"/>
5		一なし				一なし	窓B	10	有			<input type="checkbox"/>
6	南面外壁	南			800.00	断熱材2	窓A	10	無	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
7		一なし				一なし	窓B	10	有	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
8		一なし				一なし	窓C	10	有			<input type="checkbox"/>
9	北面外壁	北			800.00	断熱材2	窓C	10	有			<input type="checkbox"/>
10		一なし				一なし	窓C	10	有			<input type="checkbox"/>
11		一なし				一なし	窓C	10	有			<input type="checkbox"/>
12	屋根部	屋根			1,000.00	断熱材1	一なし		一なし			<input type="checkbox"/>

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する（外皮）

③ 断熱材：建物平面図及び建物立面図を確認のうえ、外皮ごとに導入する断熱材を「断熱材詳細画面」で登録した断熱材名称から選択してください。

#### < 外皮詳細画面 >

No*	外皮名称	方位	幅 [m]	高さ [m]	外皮面積 [㎡]	断熱仕様名称	建具仕様名称	建具等個数	ブラインドの有無	日除け効果係数		行削除
										冷房	暖房	
1	西面外壁	西			840.00	断熱材2	窓A	10	有			
2		一なし				一なし	窓B	10	有			
3		一なし				一なし	窓C	10	有			
4	東面外壁	東			840.00	断熱材2	窓A	10	有			
5		一なし				一なし	窓B	10	有			
6	南面外壁	南			800.00	断熱材2	窓A	10	無	0.920	0.960	
7		一なし				一なし	窓B	10	有	0.920	0.960	
8		一なし				一なし	窓C	10	有			
9	北面外壁	北			800.00	断熱材2	窓C	10	有			
10		一なし				一なし	窓C	10	有			
11		一なし				一なし	窓C	10	有			
12	屋根部	屋根			1,000.00	断熱材1	一なし		一なし			

#### < 断熱材詳細画面 >

No*	断熱材名称	断熱材種類 (大分類)	断熱材種類 (小分類)	熱伝導率 [W/(m×K)]	厚み [mm]	熱貫流率 [W/(㎡×K)]	施工面積 [㎡]			
							既存	1年目	2年目	3年目
1	断熱材1	付け置きウレタンフォーム		0.022	40 推奨		0.00	1,000.00	0.00	0.00
2	断熱材2		ラスール断熱材通常品		0.038	20 推奨	0.00	600.00	440.00	440.00

④ 断熱窓：建物平面図及び建物立面図を確認のうえ、外皮ごとに導入する建具仕様を「開口部（窓）詳細画面」で登録した建具名称から選択し、建具仕様名称ごとの建具等個数の合計と、「開口部（窓）詳細画面」で登録した建具名称ごとの建具等個数が等しくなるよう入力してください。

#### < 外皮詳細画面 >

No*	外皮名称	方位	幅 [m]	高さ [m]	外皮面積 [㎡]	断熱仕様名称	建具仕様名称	建具等個数	ブラインドの有無	日除け効果係数		行削除
										冷房	暖房	
1	西面外壁	西			840.00	断熱材2	窓A	10	有			
2		一なし				一なし	窓B	10	有			
3		一なし				一なし	窓C	10	有			
4	東面外壁	東			840.00	断熱材2	窓A	10	有			
5		一なし				一なし	窓B	10	有			
6	南面外壁	南			800.00	断熱材2	窓A	10	無	0.92	0.960	
7		一なし				一なし	窓B	10	有	0.92	0.960	
8		一なし				一なし	窓C	10	有			
9	北面外壁	北			800.00	断熱材2	窓C	10	有			
10		一なし				一なし	窓C	10	有			
11		一なし				一なし	窓C	10	有			
12	屋根部	屋根			1,000.00	断熱材1	一なし		一なし			

同一建具の合計数

#### < 開口部（窓）詳細画面 >

No*	建具名称	窓面積 [㎡]	建具の種類	窓(ガラス+建具)の性能				建具等個数	施工面積 [㎡]				行削除
				ガラスの性能		窓(ガラス+建具)の性能			既存	1年目	2年目	3年目	
				ガラスの種類	熱貫流率 [W/(㎡×K)]	日射熱取得率 [%]	熱貫流率 [W/(㎡×K)]						
1	窓A	15.00	樹脂製(複層ガラス)		1.30		30	0.00	15.00	0.00	0.00		
2	窓B	5.92	金属樹脂複合製(複層ガラス)		1.30		30	0.00	5.92	0.00	0.00		
3	窓C	15.00	樹脂製(複層ガラス)			1.50	50	0.00	0.00	15.00	0.00		

同数

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する（外皮）

⑤ **ブラインドの有無**について、間違いないか確認してください。

No*	外皮名称	方位	幅 [m]	高さ [m]	外皮面積 [㎡]	断熱仕様名称	建具仕様名称	建具等個数	ブラインドの有無	日除け効果係数		行削除
										冷房	暖房	
1	西面外壁	西			840.00	断熱材2	窓A	10	有			<input type="checkbox"/>
2		--なし--				--なし--	窓B	10	有			<input type="checkbox"/>
3		--なし--				--なし--	窓C	10	有			<input type="checkbox"/>
4	東面外壁	東			840.00	断熱材2	窓A	10	有			<input type="checkbox"/>
5		--なし--				--なし--	窓B	10	有			<input type="checkbox"/>
6	南面外壁	南			800.00	断熱材2	窓A	10	無	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
7		--なし--				--なし--	窓B	10	有	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
8		--なし--				--なし--	窓C	10	有			<input type="checkbox"/>
9	北面外壁	北			800.00	断熱材2	窓C	10	有			<input type="checkbox"/>
10		--なし--				--なし--	窓C	10	有			<input type="checkbox"/>
11		--なし--				--なし--	窓C	10	有			<input type="checkbox"/>
12	屋根部	屋根			1,000.00	断熱材1	--なし--		--なし--			<input type="checkbox"/>

⑥ **日除け効果係数**を入力します。

No*	外皮名称	方位	幅 [m]	高さ [m]	外皮面積 [㎡]	断熱仕様名称	建具仕様名称	建具等個数	ブラインドの有無	日除け効果係数		行削除
										冷房	暖房	
1	西面外壁	西			840.00	断熱材2	窓A	10	有			<input type="checkbox"/>
2		--なし--				--なし--	窓B	10	有			<input type="checkbox"/>
3		--なし--				--なし--	窓C	10	有			<input type="checkbox"/>
4	東面外壁	東			840.00	断熱材2	窓A	10	有			<input type="checkbox"/>
5		--なし--				--なし--	窓B	10	有			<input type="checkbox"/>
6	南面外壁	南			800.00	断熱材2	窓A	10	無	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
7		--なし--				--なし--	窓B	10	有	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
8		--なし--				--なし--	窓C	10	有			<input type="checkbox"/>
9	北面外壁	北			800.00	断熱材2	窓C	10	有			<input type="checkbox"/>
10		--なし--				--なし--	窓C	10	有			<input type="checkbox"/>
11		--なし--				--なし--	窓C	10	有			<input type="checkbox"/>
12	屋根部	屋根			1,000.00	断熱材1	--なし--		--なし--			<input type="checkbox"/>



## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する（外皮）

⑦ 全ての項目を入力し、**[保存]** ボタンを押下します。

申請者情報

管理情報	申請書番号	XXXXXXXXXX
	承認ステータス	仮登録
	補助事業名称	
	事業年度区分	複数年度事業(全体3年)
	設備区分	外皮

改修前 設備一覧

No	外皮名称	方位	幅 [m]	高さ [m]	外皮面積 [㎡]	断熱仕様名称	建具仕様名称	建具等個数	ブラインドの有無	日除け効果係数		備考
										冷房	暖房	
1	西面外壁	西			840.00	断熱材2	窓A	10	有			
2							窓B	10	有			
3							窓C	10	有			
4	東面外壁	東			840.00	断熱材2	窓A	10	有			
5							窓B	10	有			
6	南面外壁	南			800.00	断熱材2	窓A	10	無	0.920	0.960	
7							窓B	10	有	0.920	0.960	
8							窓C	10	有			
9	北面外壁	北			800.00	断熱材2	窓C	10	有			
10							窓C	10	有			
11							窓C	10	有			
12	屋根部	屋根			1000.00	断熱材1						

改修後 設備一覧

No*	外皮名称	方位	幅 [m]	高さ [m]	外皮面積 [㎡]	断熱仕様名称	建具仕様名称	建具等個数	ブラインドの有無	日除け効果係数		行削除
										冷房	暖房	
1	西面外壁	西			840.00	断熱材2	窓A	10	有	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
2	西面外壁	--なし--				--なし--	窓B	10	有	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
3		--なし--				--なし--	窓C	10	有	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
4	東面外壁	東			840.00	断熱材2	窓A	10	有	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
5		--なし--				--なし--	窓B	10	有	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
6	南面外壁	南			800.00	断熱材2	窓A	10	無	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
7		--なし--				--なし--	窓B	10	有	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
8		--なし--				--なし--	窓C	10	有	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
9	北面外壁	北			800.00	断熱材2	窓C	10	有	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
10		--なし--				--なし--	窓C	10	有	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
11		--なし--				--なし--	窓C	10	有	0.920	0.960	<input type="checkbox"/>
12	屋根部	屋根			1,000.00	断熱材1	--なし--		--なし--	1.000	1.000	<input type="checkbox"/>

⑧ **[保存]** ボタンを押下すると、確認内容がダイアログで表示されます。  
問題ない場合、**[OK]** ボタンを押下してください。

建築物の脱炭素改修加速化事業

この内容で保存をしよういですか？

ログアウト

リノベ 申請書検索 RS補正ビルリノベ 申請書作成

編集 画面

⑨ 保存が完了すると、入力内容が登録されます。

No	外皮名称	方位	幅 [m]	高さ [m]	外皮面積 [㎡]	断熱仕様名称	建具仕様名称	建具等個数	ブラインドの有無	日除け効果係数	
										冷房	暖房
1	西面外壁	西			840.00	断熱材2	窓A	10	有	0.920	0.960
2							窓B	10	有	0.920	0.960
3							窓C	10	有	0.920	0.960
4	東面外壁	東			840.00	断熱材2	窓A	10	有	0.920	0.960
5							窓B	10	有	0.920	0.960
6	南面外壁	南			800.00	断熱材2	窓A	10	無	0.920	0.960
7							窓B	10	有	0.920	0.960
8							窓C	10	有	0.920	0.960
9	北面外壁	北			800.00	断熱材2	窓C	10	有	0.920	0.960
10							窓C	10	有	0.920	0.960
11							窓C	10	有	0.920	0.960
12	屋根部	屋根			1000.00	断熱材1				1.000	1.000

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する（高効率空調）

① [編集] ボタンを押下し、導入する設備を登録します。

② [型番マスタ検索] ボタンから製品情報を検索し、ペーストしてください。

改修前 設備一覧											
No	熱源機器名称	熱源機種	台数 【台】	一台当たりの定格能力 【kW / 台】		一台当たりの定格消費電力 【kW / 台】		一台当たりの定格燃料消費量 【kW / 台】		備考	
				冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房		
1	熱源1	吸収式冷凍機	1	703.00	588.00	0.00	0.00	639.00	701.00		
2	熱源2	吸収式冷凍機	1	703.00	588.00	0.00	0.00	639.00	701.00		
3	熱源3	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	5.60	6.30	1.37	1.34	0.00	0.00		
4	熱源4	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	3.60	4.00	0.81	0.81	0.00	0.00		
5	熱源5	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	3.60	4.00	0.81	0.81	0.00	0.00		
6	熱源6	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	3.60	4.00	0.81	0.81	0.00	0.00		

改修後 設備一覧													
No*	熱源機器名称	型番利用	型番 型番マスタ検索	熱源機種	台数 【台】	一台当たりの定格能力 【kW / 台】		一台当たりの定格消費電力 【kW / 台】		一台当たりの定格燃料消費量 【kW / 台】		既存	1年
						冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房		
1	熱源1	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト KUCHO-X01	ターボ冷凍機	<input type="text" value="1"/>	703.00	0.00	126.00	0.00	0.00	0.00	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
2	熱源2	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト KUCHO-X01	ターボ冷凍機	<input type="text" value="1"/>	703.00	0.00	126.00	0.00	0.00	0.00	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
3	熱源3	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト KUCHO-X01	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	<input type="text" value="1"/>	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
4	熱源4	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト KUCHO-X01	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	<input type="text" value="1"/>	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
5	熱源5	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト KUCHO-X01	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	<input type="text" value="1"/>	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
6	熱源6	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト KUCHO-X01	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	<input type="text" value="1"/>	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>

③ 台数【台】について誤りがないか確認してください。

No*	熱源機器名称	型番利用	型番 型番マスタ検索	熱源機種	台数 【台】	一台当たりの定格能力 【kW / 台】		一台当たりの定格消費電力 【kW / 台】		一台当たりの定格燃料消費量 【kW / 台】		既存	1年
						冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房		
1	熱源1	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト KUCHO-X01	ターボ冷凍機	<input type="text" value="1"/>	703.00	0.00	126.00	0.00	0.00	0.00	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
2	熱源2	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト KUCHO-X01	ターボ冷凍機	<input type="text" value="1"/>	703.00	0.00	126.00	0.00	0.00	0.00	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
3	熱源3	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト KUCHO-X01	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	<input type="text" value="1"/>	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
4	熱源4	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト KUCHO-X01	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	<input type="text" value="1"/>	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
5	熱源5	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト KUCHO-X01	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	<input type="text" value="1"/>	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
6	熱源6	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト KUCHO-X01	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	<input type="text" value="1"/>	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する（高効率空調）

- ④ 製品型番情報が反映されていることを確認し、導入する**設備数** [台] を入力します。  
**台数** [台] と**設備数** [台] が等しくなるように入力します。

既存：現在の設備を変更しない場合、入力してください。

1年目～3年目：年度ごとに導入する**設備数** [台] を入力してください。

導入がない年度は「0」を入力してください。

熱源機種	台数 [台]	一台当たりの定格能力 [kW/台]		一台当たりの定格消費電力 [kW/台]		一台当たりの定格燃料消費量 [kW/台]		設備数[台]				行削除	
		冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房	既存	1年目	2年目	3年目		
ターボ冷凍機	1	703.00	0.00	126.00	0.00	0.00	0.00		1				<input type="checkbox"/>
ターボ冷凍機	1	703.00	0.00	126.00	0.00	0.00	0.00		1				<input type="checkbox"/>
パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00		1				<input type="checkbox"/>
パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00		1				<input type="checkbox"/>
パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00		1				<input type="checkbox"/>
パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00		1				<input type="checkbox"/>

- ⑤ 全ての項目を入力し、**[保存]** ボタンを押下します。

申請書情報

管理情報	申請書番号	XXXXXXXXXX
	承認ステータス	仮登録
	補助事業名称	
	事業年度区分	複数年度事業(全体3年)
	設備区分	空調熱源

改修前 設備一覧

No	熱源機器名称	熱源機種	台数 [台]	一台当たりの定格能力 [kW/台]		一台当たりの定格消費電力 [kW/台]		一台当たりの定格燃料消費量 [kW/台]		備考
				冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房	
1	熱源1	吸収式冷凍機	1	703.00	588.00	0.00	0.00	639.00	701.00	
2	熱源2	吸収式冷凍機	1	703.00	588.00	0.00	0.00	639.00	701.00	
3	熱源3	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	5.60	6.30	1.37	1.34	0.00	0.00	
4	熱源4	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	3.60	4.00	0.81	0.81	0.00	0.00	
5	熱源5	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	3.60	4.00	0.81	0.81	0.00	0.00	
6	熱源6	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	3.60	4.00	0.81	0.81	0.00	0.00	

改修後 設備一覧

※設備数がない場合は0を入力してください

No*	熱源機器名称	型番利用	型番 型番マスタ検索	熱源機種	台数 [台]	一台当たりの定格能力 [kW/台]		一台当たりの定格消費電力 [kW/台]		一台当たりの定格燃料消費量 [kW/台]		設備数	
						冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房	既存	1年目
1	熱源1	<input checked="" type="checkbox"/>	ベスト WUHO-X01	ターボ冷凍機	1	703.00	0.00	126.00	0.00	0.00	0.00		
2	熱源2	<input checked="" type="checkbox"/>	ベスト WUHO-X01	ターボ冷凍機	1	703.00	0.00	126.00	0.00	0.00	0.00		
3	熱源3	<input checked="" type="checkbox"/>	ベスト QUCHO-X01	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00		
4	熱源4	<input checked="" type="checkbox"/>	ベスト QUCHO-X01	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00		
5	熱源5	<input checked="" type="checkbox"/>	ベスト QUCHO-X01	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00		
6	熱源6	<input checked="" type="checkbox"/>	ベスト QUCHO-X01	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00		

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する（高効率空調）

- ⑥ [保存] ボタンを押下すると、確認内容がダイアログで表示されます。  
問題ない場合、[OK] ボタンを押下してください。

- ⑦ 保存が完了すると、入力内容が登録されます。

補助対象	No	熱源機器名称	型番利用	型番	熱源機種	台数 [台]	一台当たりの定格能力 【kW/台】		一台当たりの定格消費電力 【kW/台】		一台当たりの定格燃料消費量 【kW/台】		既存	1年目
							冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房		
							✓	1	熱源1	✓	KUCHO-X01	ターボ冷凍機		
✓	2	熱源2	✓	KUCHO-X01	ターボ冷凍機	1	703.00	0.00	126.00	0.00	0.00	0.00		
✓	3	熱源3	✓	KUCHO-X01	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00		
✓	4	熱源4	✓	KUCHO-X01	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00		
✓	5	熱源5	✓	KUCHO-X01	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00		
✓	6	熱源6	✓	KUCHO-X01	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	11.20	12.50	3.11	3.10	0.00	0.00		

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する（制御機能付きLED照明器具）

① [編集] ボタンを押下し、導入する設備を登録します。

戻る **編集**

申請書情報

管理画面

申請書番号 [REDACTED]

承認ステータス 仮登録

補助事業名称

事業年度区分 複数年度事業(全体3年)

設備区分 照明

② 各照明器具について、[型番マスタ検索] ボタンから製品情報を検索し、ペーストしてください。

改修後 設備一覧

照明器具に加えて制御器を導入する場合は、同一メーカーの制御器を選択してください。

No*	室名称	室用途	床面積 [㎡]	室の高さ [m]	照明器具名称	型番利用	型番 型番マスタ検索	消費電力 [W/台]	台数 [台]	在室検知制御	明るさ制御	タイムスケジュール制御	初期照度補正機能	調光制御
1	事務室A	事務室	4,200.00	3.0	照明器具1	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト SHOME1-X01	13.3	2,000	有	有	無	無	照明器具1-1
2		なし	0.00	0.0	照明器具2	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト SHOME1-X01	37.8	280	有	有	無	無	照明器具2-1
3	事務室B	事務室	3,600.00	3.0	照明器具1	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト SHOME1-X01	13.3	1,600	有	有	無	無	照明器具1-1
4		なし	0.00	0.0	照明器具2	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト SHOME1-X01	37.8	45	有	有	無	無	照明器具2-1

③ 台数 [台] について誤りがないか確認してください。

No*	室名称	室用途	床面積 [㎡]	室の高さ [m]	照明器具名称	型番利用	型番 型番マスタ検索	消費電力 [W/台]	台数 [台]	在室検知制御	明るさ制御	タイムスケジュール制御	初期照度補正機能
1	事務室A	事務室	4,200.00	3.0	照明器具1	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト SHOME1-X01	13.3	2,000	有	有	無	無
2		なし	0.00	0.0	照明器具2	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト SHOME1-X01	37.8	280	有	有	無	無
3	事務室B	事務室	3,600.00	3.0	照明器具1	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト SHOME1-X01	13.3	1,600	有	有	無	無
4		なし	0.00	0.0	照明器具2	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト SHOME1-X01	37.8	45	有	有	無	無

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する（制御機能付きLED照明器具）

④ 調光制御器を導入する場合、**[型番マスタ検索]** ボタンから製品情報を検索し、ペーストしてください。

※在室検知制御、明るさ制御、又はタイムスケジュール制御のいずれかの調光制御機能付きの照明器具を導入する場合、調光制御器の導入は必須ではありません。いずれの機能も付いていない照明器具を導入する場合は、必ず調光制御器を導入してください。

※原則、照明器具と調光制御器は同一メーカーの製品から選択してください。

調光制御器名称	調光制御器					設備数[台]			
	型番利用	型番 型番マスタ検索	在室検知制御	明るさ制御	タイムスケジュール制御	既存	1年目	2年目	3年目
照明器具1-1	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト SHOMEI-X01	無	無	有	0	50		
	<input type="checkbox"/>		—なし—	—なし—	—なし—	0		10	
	<input type="checkbox"/>		—なし—	—なし—	—なし—	0			10
照明器具2-1	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト SHOMEI-X01	有	有	有	0		50	

⑤ 製品型番情報が反映されていることを確認し、導入する照明の台数を**設備数 [台]**に入力します。**台数 [台]**と**設備数 [台]**が等しくなるよう入力してください。

既存：現在の設備を変更しない場合、入力してください。

1年目～3年目：年度ごとに導入する**設備数 [台]**を入力してください。

導入がない年度は「0」を入力してください。

台数 [台]	調光制御器					設備数[台]				行
	型番利用	型番 型番マスタ検索	在室検知制御	明るさ制御	タイムスケジュール制御	既存	1年目	2年目	3年目	
50	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト SHOMEI-X01	無	無	有	0	50			
10	<input type="checkbox"/>		—なし—	—なし—	—なし—	0		10		
10	<input type="checkbox"/>		—なし—	—なし—	—なし—	0			10	
50	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト SHOMEI-X01	有	有	有	0		50		

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する（制御機能付きLED照明器具）

⑥ 全ての項目に入力し、[保存] ボタンを押下します。

申請書情報

管理情報	申請書番号	XXXXXXXXXX
	承認ステータス	仮登録
	補助事業名称	
	事業年度区分	複数年度事業(全体3年)
	設備区分	照明

改修前 設備一覧

No	室名称	室用途	床面積 [㎡]	室の高さ [m]	照明器具名称	消費電力 [W/台]	台数 [台]	在室検知制御	明るさ制御	タイム スケジュール制御	初期照度 補正機能	備考
1	事務室A	事務室	4200.00	3.0	照明器具1	32.0	2000	有	有	有	有	
2					照明器具2	16.0	280	無	無	無	有	
3	事務室B	事務室	3600.00	3.0	照明器具1	36.0	1600	有	有	無	有	
4					照明器具2	24.0	45	無	無	無	有	

改修後 設備一覧

**照明器具に加えて制御器を導入する場合は、同一メーカーの制御器を選択してください。**

No*	室名称	室用途	床面積 [㎡]	室の高さ [m]	照明器具名称	型番利用	型番 型番マスタ検索	消費電力 [W/台]	台数 [台]	在室検知制御	明るさ制御	タイム スケジュール制御	初期照度 補正機能	調光制
1	事務室A	事務室	4,200.00	3.0	照明器具1	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト SHOMEI-X01	13.3	2,000	有	有	無	無	照明器具1-1
2		---なし---	0.00	0.0	照明器具2	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト SHOMEI-X01	37.8	280	有	有	無	無	照明器具2-1
3	事務室B	事務室	3,600.00	3.0	照明器具1	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト SHOMEI-X01	13.3	1,600	有	有	無	無	照明器具1-1
4		---なし---	0.00	0.0	照明器具2	<input checked="" type="checkbox"/>	ペースト SHOMEI-X01	37.8	45	有	有	無	無	照明器具2-1

⑦ [保存] ボタンを押下すると、確認内容がダイアログで表示されます。  
問題ない場合、[OK] ボタンを押下してください。

sii 業務用建築物の脱炭素改修加速化事業

XXXXXXXXXXの内容

ログアウト

ホーム R5補正ビルリノベ 申請書検索 R5補正ビルリノベ 申請書作成
この内容で保存をよろしいですか？

申請書情報

⑧ 保存が完了すると、入力内容が登録されます。

改修後 設備一覧

**照明器具に加えて制御器を導入する場合は、同一メーカーの制御器を選択してください。**

補助対象	No	室名称	室用途	床面積 [㎡]	室の高さ [m]	照明器具名称	型番利用	型番	メーカー名	消費電力 [W/台]	台数 [台]	在室検知制御	明るさ制御	タイム スケジュール制御	初期照 補正
✓	1	事務室A	事務室	4200.00	3.0	照明器具1	✓	SHOMEI-X01	〇〇ライトニ ング	13.3	2000	有	有	無	無
✓	2			0.00	0.0	照明器具2	✓	SHOMEI-X01	〇〇ライトニ ング	37.8	280	有	有	無	無
✓	3	事務室B	事務室	3600.00	3.0	照明器具1	✓	SHOMEI-X01	〇〇ライトニ ング	13.3	1600	有	有	無	無
✓	4			0.00	0.0	照明器具2	✓	SHOMEI-X01	〇〇ライトニ ング	37.8	45	有	有	無	無

## 4-4 設備情報の登録について

## ■ 設備情報を登録する（BEMS）

- ① [型番マスタ検索] ボタンから製品情報を検索し、ペーストしてください。

設備情報編集 画面

戻る 保存

申請書情報

管理情報	申請書番号	[REDACTED]
	承認ステータス	仮登録
	補助事業名称	
	事業年度区分	複数年度事業(全体3年)
	設備区分	BEMS

提供システム・機器情報

型番マスタ	<b>型番マスタ検索</b> <b>ペースト</b>
導入年度	--なし--

- ② 導入年度をプルダウンから選択してください。

※導入年度はBEMSの導入年度ではなく、BEMSによってエネルギー計算する空調設備等が導入された年度を選択してください。

システム・機器技術 システムスペック	型番マスタ	<b>型番マスタ検索</b> <b>ペースト</b>
	導入年度	<b>2年目</b>
	製品区分	BEMS
	製造事業者名	〇〇ベムス株式会社
	製造事業者名(フリガナ)	マルマルベムス
	業種	飲食店等
	システム・機器名称	〇〇〇〇〇
	主装置名称	〇〇〇〇〇 主装置
	主装置型番	BEMS-X01
	計測可能エネルギー種	<input checked="" type="checkbox"/> 電力 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 油 <input type="checkbox"/> 熱 <input type="checkbox"/> その他
	最大計測点数	17
	制御可能機器	<input checked="" type="checkbox"/> 空調 <input checked="" type="checkbox"/> 換気 <input type="checkbox"/> 照明 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> 昇降機 <input type="checkbox"/> 太陽光発電 <input type="checkbox"/> コージェネレーション設備
	最大制御点数	28
対象規模	<input type="checkbox"/> 低圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧小口 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 特別高圧	



## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する（BEMS）

③ 全ての項目を入力し、**[保存]** ボタンを押下します。

申請者情報	
申請書番号	[REDACTED]
承認ステータス	仮登録
補助事業名称	
事業年度区分	複数年度事業(全体3年)
設備区分	BEMS

提供システム・機器情報	
型番マスク	型番マスク検索 <input type="text"/> <input type="button" value="バースト"/>
導入年度	2年目
製品区分	BEMS
製造事業者名	〇〇ベムス株式会社
製造事業者名(フリガナ)	マルマルベムス
業種	飲食店等
システム・機器名称	〇〇〇〇〇
主装置名称	〇〇〇〇〇 主装置
主装置型番	BEMS-X01
計測可能エネルギー種	<input checked="" type="checkbox"/> 電力 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 油 <input type="checkbox"/> 熱 <input type="checkbox"/> その他
最大計測点数	17
制御可能機器	<input checked="" type="checkbox"/> 空調 <input checked="" type="checkbox"/> 換気 <input type="checkbox"/> 照明 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> 昇降機 <input type="checkbox"/> 太陽光発電 <input type="checkbox"/> コージェネレーション設備
最大制御点数	28
対象規模	<input type="checkbox"/> 低圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧小口 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 特別高圧
備考	<input type="text"/>
延べ面積	5,020.00 m <sup>2</sup>
補助金額	6,666 円

④ **[保存]** ボタンを押下すると、確認内容がダイアログで表示されます。  
問題ない場合、**[OK]** ボタンを押下してください。

建築物の脱炭素改修加速化事業

[REDACTED] の内容

この内容で保存してよろしいですか？

戻る

⑤ 保存が完了すると、入力内容が登録されます。

設備情報詳細画面

戻る

申請書情報	
申請書番号	[REDACTED]
承認ステータス	仮登録
補助事業名称	
事業年度区分	複数年度事業(全体3年)
設備区分	BEMS

提供システム・機器情報	
導入年度	2年目
製品区分	BEMS

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報を登録する (BEMS)

#### 補足

BEMSの補助金額は、「定額補助金額」と「経費内訳におけるBEMSの補助対象経費の3分の1の金額」を比較して、低い方の金額となるため、経費情報入力前のBEMS詳細画面で表示される**補助金額**は、経費情報の入力後に変更となる可能性があります。

詳細は、公募要領P.29「別表3 設備種別毎に定める定額補助金額」を確認してください。

提供システム・機器情報		
システム・機器情報 システムスベック	導入年度	2年目
	製品区分	BEMS
	製造事業者名	〇〇ベムス株式会社
	製造事業者名(フリガナ)	マルマルベムス
	業種	飲食店等
	システム・機器名称	〇〇〇〇〇
	主装置名称	〇〇〇〇〇 主装置
	主装置型番	BEMS-X01
	計測可能エネルギー種	<input checked="" type="checkbox"/> 電力 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 油 <input type="checkbox"/> 熱 <input type="checkbox"/> その他
	最大計測点数	17
	制御可能機器	<input checked="" type="checkbox"/> 空調 <input checked="" type="checkbox"/> 換気 <input type="checkbox"/> 照明 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> 昇降機 <input type="checkbox"/> 太陽光発電 <input type="checkbox"/> コージェネレーション設備
	最大制御点数	28
	対象規模	<input type="checkbox"/> 低圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧小口 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 特別高圧
	備考	
延べ面積	5,020.00 m <sup>2</sup>	
補助金額	4,100,000 円 ※経費情報の入力によって変動する場合があります。 詳細は公募要領をご確認ください。	

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報登録後、入力完了ボタンを押下する

① 本申請にかかわる**設備情報**を入力後、設備ごとに**[入力完了]**ボタンを押下します。

設備情報	設備		遷移先	ステータス	
	設備	詳細画面			
外皮	開口部	開口部窓清詳細画面			
	断熱材	断熱材詳細画面	取込完了	<input type="button" value="入力完了"/>	
	外皮	外皮詳細画面			
高効率設備	空調	空調熱源	空調熱源詳細画面		
		空調外気処理	空調外気処理詳細画面		
		空調ポンプ	空調ポンプ詳細画面		
	空調送風機	空調送風機詳細画面	取込完了	<input type="button" value="入力完了"/>	
	換気	換気詳細画面			
	照明	照明詳細画面			
	BEMS	BEMS詳細画面			
その他	給湯	給湯詳細画面			
	昇降機	昇降機詳細画面			
	太陽光発電	太陽光発電詳細画面	取込完了	<input type="button" value="入力完了"/>	
	コージェネレーション設備	コージェネレーション設備詳細画面			

② **[入力完了]**ボタンを押下すると、確認内容がダイアログで表示されます。  
問題ない場合、**[OK]**ボタンを押下してください。

設備		内容	
外皮	開口部	外皮の入力完了を実施してもよろしいですか？	
	断熱材	<input type="button" value="OK"/>	<input type="button" value="キャンセル"/>
	外皮		<input type="button" value="入力完了"/>
空調	空調熱源	空調熱源詳細画面	
	空調外気処理	空調外気処理詳細画面	

## 4-4 設備情報の登録について

### ■ 設備情報登録後、入力完了ボタンを押下する

③ 保存が完了すると、ステータスが**入力完了**に変わります。

設備情報	設備		遷移先	ステータス
	外皮	開口部	開口部窓辺詳細画面	入力完了
断熱材		断熱材詳細画面		
外皮		外皮詳細画面		
高効率設備	空調	空調熱源	空調熱源詳細画面	取込完了
		空調外気処理	空調外気処理詳細画面	
		空調ポンプ	空調ポンプ詳細画面	
	空調送風機	空調送風機詳細画面	入力完了	
	換気	換気詳細画面		
	照明	照明詳細画面		
	BEMS	BEMS詳細画面		
その他	給湯	給湯詳細画面	取込完了	入力完了
	昇降機	昇降機詳細画面		
	太陽光発電	太陽光発電詳細画面		
	コージェネレーション設備	コージェネレーション設備詳細画面		

### 補足

一度**入力完了**した設備情報を修正したい場合は、**[戻す]** ボタンを押下し、修正してください。

## 4-4 設備情報の登録について

## ■ 設備情報の入力エラー

設備情報に入力エラーがある場合、エラーが表示されます。  
エラー内容を確認のうえ、再度入力し直してください。

## &lt;エラー例&gt;

## 設備情報一覧画面

## エラー

- 開口部(窓)詳細画面 No.1 : ガラスの日射熱取得率が入力されていません。ガラスの熱貫流率が入力されている場合、必須項目です。
- 開口部(窓)詳細画面 No.1 : 窓の性能が正しく入力されていません。
- 開口部(窓)詳細画面 No.2 : ガラスの日射熱取得率が入力されていません。ガラスの熱貫流率が入力されている場合、必須項目です。
- 開口部(窓)詳細画面 No.3 : 窓の日射熱取得率が入力されていません。窓の熱貫流率が入力されている場合、必須項目です。
- 開口部(窓)詳細画面 No.3 : 窓の性能が正しく入力されていません。
- 開口部(窓)詳細画面 No.1 : [窓面積[㎡]]と施行面積の合計が等しくなるよう入力してください。
- 開口部(窓)詳細画面 No.2 : [窓面積[㎡]]と施行面積の合計が等しくなるよう入力してください。
- 開口部(窓)詳細画面 No.3 : [窓面積[㎡]]と施行面積の合計が等しくなるよう入力してください。
- 外皮詳細画面 : 「断熱材B」を使用する[外皮面積[㎡]]の合計と、断熱材詳細画面で登録した施工面積の合計が等しくなるよう入力してください。
- 外皮詳細画面 : 「断熱材C」を使用する[外皮面積[㎡]]の合計と、断熱材詳細画面で登録した施工面積の合計が等しくなるよう入力してください。
- 外皮詳細画面 : 「断熱材D」を使用する[外皮面積[㎡]]の合計と、断熱材詳細画面で登録した施工面積の合計が等しくなるよう入力してください。
- 外皮詳細画面 : 「窓A」を使用する[建具等個数]の合計と、開口部(窓)詳細画面で登録した[建具等個数]が等しくなるよう入力してください。
- 外皮詳細画面 : 「窓B」を使用する[建具等個数]の合計と、開口部(窓)詳細画面で登録した[建具等個数]が等しくなるよう入力してください。
- 外皮詳細画面 : 「窓C」を使用する[建具等個数]の合計と、開口部(窓)詳細画面で登録した[建具等個数]が等しくなるよう入力してください。

戻る

編集

入力シート削除

## 4-4 設備情報の登録について

## ■ 省エネ計算ボタンを押下する

- ① [省エネ計算] ボタンを押下します。

	改修前	改修後
間熱負荷係数【BEIm】	0.96	
エネルギー消費量【BEIm】	0.99	
エネルギー消費量【誘導BEIm】	0.99	
次エネルギー消費量【誘導BEImの基準値】	0.60	
空調設備【BEIm/AC】	1.01	
機械換気設備【BEIm/V】	0.70	
照明設備【BEIm/L】	0.91	
給湯設備【BEIm/HW】	1.38	
昇降機【BEIm/EV】	2.00	
太陽光発電	あり	
ジェネレーション設備	あり	

省エネ計算

## 補足

[省エネ計算] ボタンは設備情報が全て**入力完了**になっていないと押下できません。

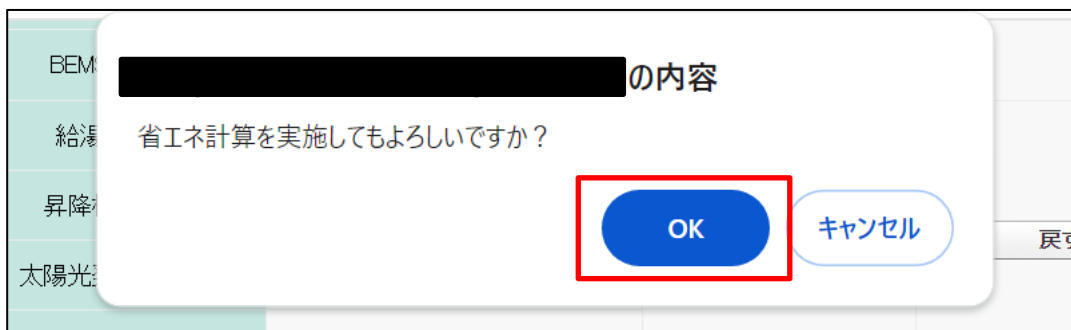
省エネ計算

すべての設備区分で入力完了を実施した後、省エネ計算を実施してください

## 4-4 設備情報の登録について

## ■ 省エネ計算ボタンを押下する

- ② [省エネ計算] ボタンを押下すると、確認内容がダイアログで表示されます。  
問題ない場合、[OK] ボタンを押下してください。



- ③ 省エネ計算が実行されると、改修後の評価結果に計算結果が反映されます。

情報		改修前		改修後	
評価結果	年間熱負荷係数【BEIm】	0.96	0.95		
	一次エネルギー消費量【BEIm】	0.99	0.98		
	一次エネルギー消費量【誘導BEIm】	0.99	0.99		
	一次エネルギー消費量【誘導BEImの基準値】	0.60	0.60		
	空調調和設備【BEIm/AC】	1.01	1.00		
	機械換気設備【BEIm/V】	0.70	0.70		
	照明設備【BEIm/L】	0.91	0.90		
	給湯設備【BEIm/HW】	1.38	1.38		
	昇降機【BEIm/EV】	2.00	2.00		
	太陽光発電	あり	あり		
	コージェネレーション設備	あり	あり		

省エネ計算  
省エネ計算を実施済みです

- ④ 計算結果は、省エネ計算後証跡データとして自動添付されます。

添付書類(申請者)			
添付書類タイプ	ファイル名	添付日時	備考
20.モデル建物入力シート	sample.MODEL_inputSheet_for_Ver2.5.xlsx	2024/03/22 17:29	
21.省エネ計算後証跡データ	改修後設備情報エビデンス.pdf	2024/03/23 22:23	

## 4-5 経費情報の入力について

## ■ 経費情報を入力する

① 「設備情報一覧画面」の「編集」ボタンを押下し、経費情報を入力します。

設備情報一覧画面

戻る **編集** 入力シート削除

基本情報

申請書番号 [REDACTED]

承認ステータス 仮登録

② 年度ごとに補助対象経費、補助対象外経費を設備ごとに見積書等を確認しながら入力します。

経費情報

【1年目経費】	補助対象経費		補助対象外経費		合計(円)	補助金額(円)
	設備費(円)	工事費(円)	その他(円)	消費税(円)		
開口部	500,000	250,000	100,000	85,000	935,000	426,720
断熱材	4,500,000	3,000,000	200,000	770,000	8,470,000	3,800,000
空調熱源	25,000,000	10,000,000	500,000	3,550,000	39,050,000	17,392,000
照明	70,000,000	35,000,000	500,000	10,550,000	116,050,000	43,200,000
BEMS	0	0	0	0	0	0
合計	100,000,000	48,250,000	1,300,000	14,955,000	164,505,000	64,818,720

【2年目経費】	補助対象経費		補助対象外経費		合計(円)	補助金額(円)
	設備費(円)	工事費(円)	その他(円)	消費税(円)		
開口部	0	0	0	0	0	0
断熱材	1,500,000	500,000	100,000	210,000	2,310,000	900,000

③ 入力完了後、「保存」ボタンを押下します。

設備情報一覧画面

戻る **保存**

基本情報

申請書番号 [REDACTED]

承認ステータス 仮登録



## 4-5 経費情報の入力について

## ■ 経費情報を入力する

- ④ [保存] ボタンを押下すると、確認内容がダイアログで表示されます。  
問題ない場合、[OK] ボタンを押下してください。

- ⑤ 入力した内容が反映されます。

経費情報							
【1年目経費】	補助対象経費		補助対象外経費		合計(円)	補助金額(円)	
	設備費(円)	工事費(円)	その他(円)	消費税(円)			
開口部	500,000	250,000	100,000	85,000	935,000	426,720	
断熱材	4,500,000	3,000,000	200,000	770,000	8,470,000	3,800,000	
空調熱源	25,000,000	10,000,000	500,000	3,550,000	39,050,000	17,392,000	
照明	70,000,000	35,000,000	500,000	10,550,000	116,050,000	43,200,000	
BEEMS	0	0	0	0	0	0	
合計	100,000,000	48,250,000	1,300,000	14,955,000	164,505,000	64,818,720	
【2年目経費】	補助対象経費		補助対象外経費		合計(円)	補助金額(円)	
	設備費(円)	工事費(円)	その他(円)	消費税(円)			
開口部	0	0	0	0	0	0	
断熱材	1,500,000	500,000	100,000	210,000	2,310,000	900,000	

## 4-6 補助金額の算出について

### ■ 補助金額の算出について

補助金額は設備情報を入力すると、自動計算されます。  
 導入する設備について正しく入力し、**経費情報**から確認してください。

経費情報	【1年目経費】	補助対象経費		補助対象外経費		合計(円)	補助金額(円)
		設備費(円)	工事費(円)	その他(円)	消費税(円)		
		開口部	500,000	250,000	100,000		
断熱材	4,500,000	3,000,000	200,000	770,000	8,470,000	3,800,000	
空調熱源	25,000,000	10,000,000	500,000	3,550,000	39,050,000	17,392,000	
照明	70,000,000	35,000,000	500,000	10,550,000	116,050,000	43,200,000	
BEMS	0	0	0	0	0	0	
合計	100,000,000	48,250,000	1,300,000	14,955,000	164,505,000	64,818,720	
経費情報	【2年目経費】	補助対象経費		補助対象外経費		合計(円)	補助金額(円)
		設備費(円)	工事費(円)	その他(円)	消費税(円)		
		開口部	0	0	0		
断熱材	1,500,000	500,000	100,000	210,000	2,310,000	900,000	

## 4-6 補助金額の算出について

### ■ 脱炭素ビルリノベ事業 補助金額算出シート

補助金額は、ポータル上で自動算出されます。必要に応じて「脱炭素ビルリノベ事業 補助金額算出シート」をご活用ください。

#### < 脱炭素ビルリノベ事業 補助金額算出シート >

脱炭素ビルリノベ事業 補助金額算出シート								
設備区分		高効率空調						
					1年度目 補助金額合計			
					2年度目 補助金額合計			
					3年度目 補助金額合計			
					補助金額合計			
No.	導入年度	メーカー	製品名	型番	種別	補助金額 (円/台)	台数	補助金額
1	1年度目	〇〇株式会社	高効率空調〇〇	■■■■■	チリングユニット	2,596,000	3	7,788,000
2	1年度目	〇〇株式会社	ビル用マルチエアコン	■■■■■	電気式パッケージエアコン	2,470,000	4	9,880,000
3	2年度目	〇〇株式会社	高効率〇〇	■■■■■	吸収冷温水機	15,192,000	3	45,576,000
4	3年度目	〇〇株式会社	高効率〇〇	■■■■■	吸収冷温水機	15,192,000	2	30,384,000

### 型番情報及び補助金額確認方法

各種項目の詳細は、脱炭素ビルリノベ事業ホームページの型番検索機能より確認してください。

・型番検索：<https://bl-renos.jp/search/>

※補助金額は右スクロールすると確認できます。

高効率空調（業務用エアコン等）					高効率空調（業務用エアコン等）				
登録日	種別	メーカー名	製品名	型番	電源消費数	使用エネルギー	定格能力（冷源）(kW)	定格消費電力 (W)	補助金額 (円/台)
2024/03/13	電気式パッケージエアコン	■■■■■	■■■■■	■■■■■			7.1	1.55	184600
2024/03/13	電気式パッケージエアコン	■■■■■	■■■■■	■■■■■			5	1.23	130000
2024/03/13	電気式パッケージエアコン	■■■■■	■■■■■	■■■■■			5	1.23	130000
2024/03/13	電気式パッケージエアコン	■■■■■	■■■■■	■■■■■			5.6	1.71	145600
2024/03/13	電気式パッケージエアコン	■■■■■	■■■■■	■■■■■			5.6	1.57	145600

スクロールできます

## 4-6 補助金額の算出について

### ■ 脱炭素ビルリノベ事業 補助金額算出シート

算出した補助金額合計は、次ページで案内する資金情報の資金調達計画の本補助金欄に入力します。

#### < 脱炭素ビルリノベ事業 補助金額算出シート >

脱炭素ビルリノベ事業 補助金額算出シート

設備区分		高効率空調				1年度目 補助金額合計		
						2年度目 補助金額合計		
						3年度目 補助金額合計		
						補助金額合計		

No.	導入年度	メーカー	製品名	型番	種別	補助金額 (円/台)	台数	補助金額
1	1年度目	〇〇株式会社	高効率空調〇〇	■■■■■	チリングユニット	2,596,000	3	7,788,000
2	1年度目	〇〇株式会社	ビル用マルチエアコン	■■■■■	電気式パッケージエアコン	2,470,000	4	9,880,000
3	2年度目	〇〇株式会社	高効率〇〇	■■■■■	吸収冷温水機	15,192,000	3	45,576,000
4	3年度目	〇〇株式会社	高効率〇〇	■■■■■	吸収冷温水機	15,192,000	2	30,384,000

#### < 申請書編集画面 >

資金情報

本補助金*	【事業全体経費】	円	【備考】	
	※【備考】は108文字以内で入力してください			
自己資金*	【事業全体経費】	円	【備考】	
	※【備考】は108文字以内で入力してください			
借入金*	【事業全体経費】	円		

## 4-7 資金調達計画の入力について

## ■ 資金調達計画の入力について

① 「申請書詳細 画面」に戻り、[編集] ボタンを押下します。



## 申請書詳細 画面

**公募要領、交付申請の手引きのほか、関連する各手引きが用意されています。  
全ての関連する書類等をよくご覧いただいた上で、交付申請を行ってください。**

<https://bl-renos.jp/about/#material>

編集

事業者登録

設備情報一覧

ファイル添付

② ページ下部にある [表示経費の最新化] ボタンを押下します。

	補助事業に 要する経費 (円)	補助対象経費 (円)	補助金額 (円)
1年目			0
2年目			0
3年目			0
合計			0

全体経費情報

表示経費の最新化

## 4-7 資金調達計画の入力について

### ■ 資金調達計画の入力について

#### ③ 資金調達計画を入力します。

支払合計は、全体経費情報の補助事業に要する経費の合計と等しくなるよう入力してください。  
 加えて、各項目も正しい金額に更新してください。

資金情報

資金調達計画	本補助金*	【事業全体経費】 73,500,386 円 【備考】 <small>※[備考]は108文字以内で入力してください</small>	
	自己資金*	【事業全体経費】 114,269,614 円 【備考】 <small>※[備考]は108文字以内で入力してください</small>	
	借入金*	【事業全体経費】 0 円	
	補助対象設備の担保の有無*	無し <small>※借入金がお円の場合、「補助対象設備の担保の有無」は無しを選択してください</small>	
	その他*	【事業全体経費】 0 円 【備考】 <small>※[備考]は108文字以内で入力してください</small>	
	支払合計*	【事業全体経費】 187,770,000 円 【備考】 <small>補助事業に要する経費(税引)と一致しているか確認してください ※[備考]は108文字以内で入力してください</small>	同額
	借入先金融機関		
借入先			

経費情報

全体経費情報		補助事業に 要する経費 (円)	補助対象経費 (円)	補助金額 (円)
	1年目	164,505,000	148,250,000	64,818,720
	2年目	18,865,000	16,500,000	6,926,666
	3年目	4,400,000	3,600,000	755,000
	合計	187,770,000	168,350,000	73,500,386

戻る
確認

## 4-7 資金調達計画の入力について

## ■ 資金調達計画の入力について

④ 入力後、**「確認」** ボタンを押下します。

全体経費情報		補助事業に 要する経費 (円)	補助対象経費 (円)	補助金額 (円)
	1年目	164,505,000	148,250,000	64,818,720
	2年目	18,865,000	16,500,000	6,926,666
	3年目	4,400,000	3,600,000	1,755,000
	合計	187,770,000	168,350,000	73,500,386

⑤ **「確認」** ボタンを押下すると、登録内容についての確認画面が表示されます。  
問題ない場合、**「保存」** ボタンを押下してください。

申請書編集 画面

*i* この内容で登録をしますが、よろしいですか。

基本情報

申請書番号 XXXXXXXXXX

⑥ 保存が完了すると内容が反映されます。

ホーム R5補正ビルリノベ 申請書検索 R5補正ビルリノベ 申請書作成

申請書詳細 画面

**公券要領、交付申請の手引きのほか、関連する各手引きが用意されています。**  
**全ての関連する書類等をよくご覧いただいた上で、交付申請を行ってください。**

<https://bl-renos.jp/about/#material>

事業者一覧

全事業者情報	事業者1	事業者2	リース事業者	建物所有者	実施場所登録
	<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>	<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>			<input type="button" value="実施場所登録"/>

## 4-8 書類の添付と申請について

① 「申請書詳細 画面」 から提出書類をファイル添付してください。



② 添付書類タイプをプルダウンから選択し、[ファイル選択] ボタンを押下し、最後に [添付] ボタンを押下してください。

P.13「2-1 提出書類一覧について」のNo.とは一致しません。ポータル又は次ページに記載の「ポータルでの添付ファイル名一覧」を確認してください。

添付するファイルのファイル名は命名規則に従って添付してください。

添付書類の命名規則：申請番号\_添付書類タイプ\_yyyymmdd

例) Test-0001\_01.会社概要書\_20240401

**sii 業務用建築物の脱炭素改修加速化事業**  
環境共創イノベーション

ホーム R5補正ビルリノベ 申請書検索 R5補正ビルリノベ 申請書作成

### 申請書ファイル添付 画面

戻る 添付

※アップロードするファイルには、容量制限があります(10MB程度)

\*は入力必須項目です

基本情報

申請書番号	XXXXXXXXXX
承認ステータス	仮登録
申請日	2024年04月01日
申請単位	共同申請
事業年度区分	複数年度事業(全体3年)
事業完了予定日	2027年01月31日
文書管理番号	
補助事業名	
補助事業概要	

添付ファイルを選択

フェーズ 交付申請

添付書類タイプ\* 01.会社概要書・定款等

ファイル [ファイルを選択] 申請番号…ymmdd.pdf 備考: \_\_\_\_\_

戻る 添付

③ 添付が完了すると申請書詳細 画面の最下部に添付書類が表示されます。

添付書類タイプ	ファイル名	添付日時	備考	削除
01.会社概要書・定款等	申請番号_01.会社概要書・定款等_yyyymmdd.pdf	XXXXXXXXXX		



## 4-8 書類の添付と申請について

### ■ ポータルでの添付ファイル名一覧

No.	書類名称	添付書類タイプ
A-1	交付申請書	19. 交付申請書
B-1	会社概要書・定款等	01. 会社概要書・定款等
B-2	登記事項証明書（会社・法人）	02. 登記事項証明書（会社・法人）
B-3	役員名簿	03. 役員名簿
B-4	決算書	04. 決算書
C-1	登記事項証明書（土地・建物）	05. 登記事項証明書（土地・建物）
C-2	建物概要	06. 建物概要
C-3	建物案内図	07. 建物案内図
C-4	検査済証等	08. 検査済証等
C-5	建物平面図・各階平面図	09. 建物平面図・各階平面図
C-6	建物立面図	10. 建物立面図
D-1	Webプログラム算定結果	11. Webプログラム算定結果※標準入力法で算出する場合のみ対象
D-2	参考見積書	12. 参考見積書
D-3	製品型番性能証明書	13. 製品型番性能証明書
E-1	GX推進の取り組みに関する表明	99. その他
E-2	ESCO契約書（案）	14. ESCO契約書（案） ※ESCO活用者のみ対象
E-2	ESCOサービス料金計算書	15. ESCOサービス料金計算書 ※ESCO活用者のみ対象
E-3	リース契約内容申告書	16. リース契約内容申告書 ※リース活用者のみ対象
E-3	リース料金計算書	17. リース料金計算書 ※リース活用者のみ対象
E-4	事業実施に関連する事項	18. 事業実施に関連する事項
-	モデル建物法入力シート	20. モデル建物法入力シート
-	モデル建物法利用時のWebプログラム算定結果	21. 省エネ計算後証跡データ
-	その他SIIから提出を求められた書類	99. その他

## 4-8 書類の添付と申請について

## ■ 注意事項

- アップロードするファイルの容量制限は10MB程度です。  
※ 各ファイル10MBを超える場合は画像サイズ（解像度）を変更のうえ、再度アップロードをお試しください。
- アップロードできるファイル形式はpdf、xlsx、zipです。
- 複数の書類がある場合は、同一の添付書類タイプを選択のうえ、アップロードしてください。
- ファイル名は命名規則に則ってください。  
※ 各提出書類の最新版を確認する際に参考とします。
- 添付した書類を削除したい場合は、**[削除]** ボタンを押下してください。

添付書類(申請者)			
添付書類タイプ	ファイル名	添付日時	備考
01会社概要書・定款等	申請番号_01会社概要書・定款等_yyyymmdd.pdf		<b>削除</b>

## 4-8 書類の添付と申請について

### ■ 申請する

全ての入力作業、書類の添付作業が完了したら **「申請する」** ボタンを押下します。  
申請後は承認ステータスが **「審査中」** になったことを確認してください。

※提出書類に不足がある場合、申請できません。

申請書詳細画面

公募要領、交付申請の手引きのほか、関連する各手引きが用意されています。  
全ての関連する書類等をよくご覧いただいた上で、交付申請を行ってください。  
<https://bl-renos.jp/about/#material>

編集 事業者登録 設備情報一覧 ファイル添付 申請する

事業者一覧

## 注意事項

**「申請する」** ボタンを押下後はデータ修正できなくなります。  
申請内容をよくご確認のうえ、**「申請する」** ボタンを押下してください。

### ■ 申請を取り下げる場合

申請完了後、申請を取り下げたい場合は、すみやかにSIIに連絡してください。

### ■ 申請内容に不備があった場合

SIIよりご連絡します。

不備内容を確認し、再度申請を行ってください。

### ■ 交付申請書

**「申請する」** ボタンを押下すると、出力できます。

提出は不要です。必要に応じてダウンロードしてください。



## 更新履歴

No.	Ver.	更新日	更新ページ	更新内容
1	1.0	-	-	初版
2	1.1	2024/4/24	P.35	製品型番性能証明書の指定様式変更
3		2024/4/24	P.53	ポータルの入力の流れの変更
4		2024/4/24	P.61	延べ面積の入力方法について文言修正
5		2024/4/24	P.89	BEMSのポータル画面について補足追加
6		2024/4/24	P.97~99	補助金額自動計算機能の実装による修正

**【よくある質問】**

<https://bl-renos.jp/faq/>

**【お問い合わせ先】**

一般社団法人 環境共創イニシアチブ（SII）脱炭素ビルリノベ事業事務局

TEL:0120-102-912

受付時間は平日の10：00～12：00、13：00～17：00です。